新京日日新聞
夕刊
十月九日
定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料 普通一行 特別一行
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部専用 營業部専用
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水館内之介

伊國公使館員に エチオピア退去要求
兩國々交斷絶の危機迫る
八日聯盟に通告す

【ジュネーヴ八日發國通】エチオピア代表ハワリアート公使は八日聯盟に對し、エチオピアはイタリー公使ヴィンチ氏以下公使館員がスパイ及び陰謀行爲を行ひ居るに鑑み、彼等に國外退去を要求するの止む無きに至つた旨通告した、右により兩國國交斷絶の危機は愈々迫つた

伊軍アクスム占領

【アヂスアベバ八日發國通】イタリー北軍マラビニア將軍の第二軍は七日午前五時より第二段の作戰行動に移り一路西進アクスムに向つて總攻撃を開始八日拂曉同地を占領した、斯くてイタリー軍はアヂグラートからアクスムに亘る廿五哩の戰線を確保精鋭十三萬五千、機關銃三千五百挺、野砲三百門、戰車百臺を擁してエチオピア北軍と對峙するに至つた

墺洪スイスの態度注目

【ジュネーヴ八日發國通】聯盟總會を目前に比較的イタリーと通商的に重大關係にあるスイス、ハンガリー、オーストリア三國の態度は頗る注目されてゐる、これ等三國はイタリーに對しては各方面で尠からず緊密の關係を有しイタリーと經濟斷交を行へば多大の損害を蒙むることは必定である、随つて右三國は九日の總會では贊否の意思表示を控へ地理的特殊關係を理由に投票を棄權するものでないかと觀られてゐる

▽…觀兵式御閲兵中の皇帝陛下

滿洲國特別演習觀兵式
皇帝陛下の軍隊 けふぞ擔ふ晴の日
陛下 愛馬〝瑞祥〟にお召し

晴れの特別演習觀兵式はけふ九日爽風たける南嶺觀兵場において擧行された、この日清澄な秋空にさん〳〵と輝く麗光は榮へある盛典に一だんと榮光を添へ絶好の觀兵式日和に國軍精鋭の意氣はいよ〳〵昂い 皇帝陛下には午前八時卅分皇宮御發輦張侍從武官長、熙宮内府大臣、工藤侍衛官長らを扈從され同八時五十分大演習參列部隊並に南軍司令官、張國務總理等日滿顯官陪觀者を始め生徒兒童、各團體が御待ち申上げるうちを式場に御着、御座に立たせられるや諸兵指揮官邢士廉中將は御前に進み兵員數を申上げる、それより皇帝陛下には劉喨たる喇叭の音、南嶺原頭に響き渡たるうちを南軍司令官の御陪閲にて張侍從武官、長于軍政部大臣各軍管區司令官を從へさせられ栗毛の御愛馬「瑞祥」の馬上御豐に御閲兵を始めらる、御先頭の皇帝旗は蘭花の御紋章も鮮やかに、御胸に燦然と輝く大勲位蘭花章を御佩用遊された陛下の颯爽たる御英姿に將兵はたゞ感激にむせぶばかりであつた 同九時三十分御閲兵を終了直ちに分列式が行はれた、歩武堂々朗々たる觀兵式行進曲の音に合せて行進する國軍の勇姿こそ建國三年有半皇帝陛下の軍隊たる光榮を擔ふ國軍が今日ぞ誇る晴れの姿である、皇帝陛下には御機嫌殊のほか麗はしく午前十時二十分御發輦皇宮に還御あらせられこゝに意義深き特別演習觀兵式は終了した

滿洲國特別演習の生んだ美談佳話
國軍に對する信倚深まる

特別演習は九日晴れの觀兵式をもつて意義深く終了したが演習中國軍の精鋭をめぐる數々の美談佳話が生まれ國軍に對する國民の信倚はいよ〳〵深められた—演習第二日八日の晩赤軍參加部隊吉林憲兵訓練處特兵は新京に泊ることゝなつたがどこの旅館も滿員で泊るところもない始末に軍政部當局では實費を支出して左記十一旅館に兵士の投宿方を依頼したところ、國軍の日頃の活躍に感激して居る旅館側では何れも期せずして兵士を無料で宿泊せしめた、この美しい態度に軍政部では心から喜んでゐる

福順棧　廣和棧　天泰棧　悦來棧　日升棧　義昌公司　天亘東　裕長棧　豐順棧　東拓旅館　合興公司

○

それから第一日七日の夜藍軍が東方より赤軍を追撃するに際し赤軍は陣地前面の小川を破壊した印をつけて後退したが藍軍は審判官も知らず誰も居ない夜にも拘らずこれを嚴守して橋梁を渡らず一警一ヶ大隊の全員が胸をも没する水中を渡渉した事が戰ひ終つて判明したが元來水中を横切ることのきらひな滿人にこの堂々たる訓練ぶりが示めされたことは國軍が漸次近代的精鋭と化しつゝあることを示す證左として當局をいたく喜ばせてゐる、また伊通河正面左側は濕地で徒歩困難とされてゐるにも拘らず藍軍將士は何れも首まで没する泥中を前進して赤軍陣地を攻撃した、その果敢なる行動には當局は頗る驚き直ちに賞詞をむくひてこれを表彰した

○

また觀兵式場では拜觀の節婦等の中にはその四邊を拂ふ威風に生れて初めての感激をおぼえたとて涙するものさへ多く、皇帝陛下の軍隊に絶大の信頼の意を表してゐた

御賜餐

皇帝陛下には特別演習參加將校を始め日滿顯官に對し九日正午より大同公園廣場で賜餐あらせられた

松平駐英大使 年内に歸任せん
軍縮會議開催氣運濃厚に鑑み

【東京國通】松平駐英大使は大體明春早々再びロンドンに歸任する豫定となつてゐたが最近に至り海軍軍縮交渉は英國政府の發議に基き漸次頻繁を加へつゝあるため、海軍部内では此際可及的速かに松平大使の歸任を要望する空氣が強くなつて來たので、松平大使は家庭上の都合がつき次第豫定を繰上げ年内に急遽ロンドンへ歸任することゝなる模様である（寫眞は松平氏）

エ軍挺進隊
大迂廻伊領に進出
アジカイエ占領傳へらる

【アヂスアベバ八日發國通】北方國境方面からの情報によればデジャズマッチ・オエル將軍麾下の挺身隊は伊軍右翼を大迂廻、エリトリア國境を突破して八日遂にイタリー領内の重要戰略點アジカイエを占領したと

汕頭事件は
當局斷乎たる處置に出でん

【上海八日發國通】汕頭に於ける日本人不法抑留並に銃殺事件はその後日本側の再三の要求にも拘らず、何等解決の曙光を見てゐないが之を契機として陳濟棠氏を主體とせる廣東政府當局の不正の數々が次から次へと暴露し日本側を極度に憤激せしめてゐる、即ち汕頭に於ては米穀に對する不法課税の外に海産物などに對しても不法税を行ひ取引に從事する日本人を抑留し中には抑留された儘殺害された本島人も數名あるとの確證が擧げられるに至つて日本側當局も之を極度に重視し愼重な對策を練つてゐるが支那側が飽迄斯くの如き抗日策をとる以上斷乎たる處置に出づる外ないと見られてゐる

鐵道部人事

【大連國通】滿鐵は大連鐵道事務所長更迭に伴ふ部内人事を九日附左の如く發表した

新京鐵道出張所長 吉川建四郎
大連鐵道事務所長を命ず
經濟調査會委員第三部主査 參事 伊藤太郎
新京鐵道出張所長を命ず
奉天鐵路局總務處長 參事 古山勝夫
經濟調査會委員第三部主査を命ず
大連鐵道事務所長 參事 吉富謙一
非役を命ず
鐵道部庶務課文書係主任 事務員 川上一
奉天鐵路局總務處長心得を命ず
奉天鐵道事務所營業課長 參事 關弘
奉天鐵路局運輸處長を命ず
哈爾濱鐵路局文書課長 參事 濱田有一
奉天鐵道事務所營業課長を命ず
哈爾濱鐵路局人事課長 參事 折田有信
哈爾濱鐵路局文書課長事務取扱を命ず
鐵道部庶務課事故係主任 事務員 大津徹
同文書係主任を命ず
鐵道部庶務課 事務員 藤田幾雄
同事故係主任を命ず

その日〳〵

□ エチオピア軍の挺進隊迂廻、伊軍領に侵入、このあたり日本軍に似た處がある
□ 軍縮會議開催と見て松平大使歸英、平等の軍縮ならこばむこともないが
□ 滿洲國特別演習滯りなく終へけふ觀兵式擧行、陛下の軍隊としての信倚愈よ増す
□ 特別演習の嚴戒をよそに鐵北五人組拳銃強盜、この手合をなくしなくては
□ 秋口に各種傳染病蔓る、傳染系統不明とは情けないが、心のゆるみなきやう

人事往來

▲加藤太民氏（旭川日日新聞社長）八日午後來京國都ホテル
▲秋羽清美氏（東京回々教顧問）同
▲張德純氏（回々教僧正）同
▲クロバンガリ氏（同團長）同
▲モホシンバー氏（新聞記者）同
▲山中少將（海軍燃料廠長）九日午前ハルビンから通過大連へ
▲後藤廣三氏（滿洲航空會社重役）八日午後來京ヤマトホテル
▲阿部太郎氏（滿鐵社員）同
▲山尾敏郎氏（大連會社員）同
▲矢中快輔氏（滿洲棉花會社員）同
▲湯淺保則氏（東京會社員）同
▲加來徹夫氏（奉天會社員）同
▲奧村鶴吉氏（東京齒科醫專教授）同
▲平川龍造氏（一等軍醫正）同
▲見坊田鷗雄氏（瓦房店果樹組合）同
▲高野直滿氏（チヽハル部隊）同
▲小西春雄氏（戸畑明治鑛業會社重役）同
▲佐々木孝三郎氏（同會社員）同
▲宗近鵬介氏（同）同
▲島田吉郎氏（滿鐵社員）同
▲小味淵肇氏（同）同
▲宮澤惟重氏（滿鐵地方部長）九日午前發大連へ
▲竹中準一氏（奉天、三菱電氣會社員）八日午後來京名古屋ホテル
▲伊藤定市氏（島津製作所員）同
▲森山德次郎氏（同）同
▲水野正孝氏（大阪、鑛山業）同
▲伊藤元氏（神戸、中村汽船會社取締役）同
▲宮本喜一氏（同）同
▲中村精七郎氏（同社長）同
▲河内志郎氏（吉林警務局長）同

團体

▲京都教育視察團十八名九日午後三時四十分來京向陽ホテル投宿十日午後二時發南行
▲熊本縣菊池農業學生三十九名九日午前七時來京十日午前七時三十分發南行
▲福岡縣中等學校長團九名九日吉林往復向陽ホテル投宿十日午後二時發南行
▲群馬縣派遣部隊慰問團二十一名九日午前九時五分發ハルビンへ
▲文部省社會教育主事團十名九日公主嶺往復同日午後五時四十分發ハルビンへ

光りの彼方に 36
樂屋（二）
大林梅子作

喜代一は、罪悪を犯す者の人に獨特な、妙にゆがんだやうな笑みを洩らしてゐる。間もなく、兄妹は、多美枝のゐる部屋を前にして立止まつてゐたのです。環は、もう一度喜代一に私語くと、何か手を握るやうな眞似をした。そして、環は、忍足をして廊下を去つて行つたのです。

環の後姿を、暫らく、見送るやうにして立つてゐた喜代一はかなり自信にみちた顔つきで、多美枝の部屋に入つて行つたのです。すると、暫らくしてまた環が、多美枝の部屋近くへ忍んできて、内部の容子を窺つてゐたのです。——喜代一が、多美枝を慰めてでもゐると見えて、

と、暫くして、喜代一が、多美枝の手を取つて部屋から出てきたのです。多美枝は、ハンカチでそれを蔽うてまだ泣いてゐる容子だつた。喜代一に、默つて手を引かれて行くのです。

環は ふたりが自分の忍んでゐるほうへ近づいてくるのを見ると、逃げるやうに其處の部屋へかくれた。そして、隙間からなほも容子を見てゐると、ふたりは、廊下をつたつて階段を降りはじめた。それは、二つ折れの廣い手すりのついた階段だつた。

何時の間にか部屋を出てゐた環は、ふたりのあとを跟けるやうにして、同じやうに階段下へ來てゐたのです。

やゝ暫らく、ひそ〳〵した話聲しかきこえて來なかつた。

多美枝は、つひに已の過失に恥ぢて、喜代一に、すべてを與へたのだらうか？……から想像して、環は、ちよつと妖女のやうな笑みを洩らしたが、しかしすべては血のやうな色のカーテンに依つて、その秘密がかくされてゐる。

と、間もなく、忍び泣くやうな女の聲が部屋の外へ洩れてきたのです。そして、それが、まるで地獄の鳴き聲のやうに、低く、あはれにつゞいてゐる——

屋敷の後方の高い洋館のはうにも、この時初めて灯がともつてゐた。庭から鶏の聲が、泉の響きにまじつて聞えてくる——子供達は、先刻、女中が附添つて近所の映畫を見に行つてゐるので、屋敷の内はひつそりとしてゐた。々、洋館のはうから聞こえてくる賑やかな話聲があるばかりです——。

喜代一は、多美枝の手を取つたまゝで、二階の廊下を眞直ぐに奥のはうへ歩いて行つた。突當つて左へ曲ると、三階に行く階段になる。ふたりは、其のつきあたりから三階へ登つて行つたのです。

「あ、一階へ、どうするんだら」思はず舌打ちしてゐた環は、ふたりから四五間おくれて後を跟いてゐたのです。かの女には兄が、何をしようとしてゐるのかが容子が判らなくなつたのです。

三階には、部屋が三つしかなかつた。十二疊と八疊と、六疊だつた。其の中央の部屋の八疊へ喜代一と多美枝は入つて行つた。環は、取つきの十二疊の間へ忍び込んでふたりの容子を窺つてゐたのです。——と、聞もなくまた、多美枝の、嗚咽り泣きの聲と、喜代一の怒つてゐるやうな聲が聞こえて來た。

警戒の網を破り五人組拳銃匪侵入
家人を縛しあげ一千圓强奪
今曉鐵北の滿人宅へ

滿洲國特別演習のため新京市内外は水も洩らさぬ警戒陣で堅めてゐるが、この堅陣を巧みに突破し九日午前一時頃五人組の匪賊の一團が新京特別市鐵道北門牌九號王文治方を襲ひ各自所持せるブローニング拳銃を擬して屋内に侵入し家人を片つ端から縛しあげ家内を隈なく捜査し現金衣類等約一千圓を强奪表に出で威嚇發砲していづれにか逃走した屆出に接した日滿警察は直ちに非常線を張り犯人捜査につとめたが未だ逮捕に至らない

列車、驛專門のスリ捕はる
奉天から來京一稼ぎして

すり稼ぎに奉天からやつて來た强かものがその日に掏り損つてホームで御用—原籍河南省鎭縣本街、大連市浪速町三丁目十番周克斌（三六）は八日午前七時着列車で奉天から新京に入りその日の午後五時四十分ごろ新京驛第三ホーム下りあじあの發車間際三等車（第三號車）乘降口の人混みにまぎれて大連市山縣通り五十五番地合資會社隆豐洋行店員柳瀨文二氏のズボン右後ポケットの財布を掏らうとして柳瀨氏に發見され行方を晦した旨列車ボーイが驛詰警官忠末巡査に屆け出でた、同巡査は逃走の恐れある同現行犯人の捜査に努めた結果犯人が地下道を出で構外に出やうとしてゐる人相類似の一滿人を捕へ詰所に同行取調べたが容易に白狀せず、嚴しい追及數時間にして同八時過ぎ漸く右犯行を白狀するとゝもに左の犯行も

供述した、即ち周は前日奉天から十九列車で新京に來る間車中で四十位の滿人着用の外套から十圓二十錢入り黑革製蟇口を掏つて蟇口は新京驛前廣場に捨てたと、なほ本人の所持する金側懷中時計、鎖付クロム側時計及び小刀その他萬年筆、シャープ、財布、背嚢服皮製手袋、帽子、襟卷、靴、靴下にいたるまで身分不相應のものばかりで列車、驛專門に掏摸、窃盜の容疑者として身柄は本署に送致された

神保大僧正
明日皇帝に拜謁

滯京三日を過した日蓮宗管長神保日慈師は九日午前十時から南嶺、寬城子の戰跡を弔問した、今夕の講演會には列席しないが明十日は午前十時半から宮内府で滿洲國皇帝陛下に拜謁午後六時三十分からラヂオ放送を試みる

藝妓の身體檢査
漸次良好

新京署管内藝妓の身体檢査は八日命令病棟に於て行はれたが受檢者は總數四百六十三名の中命令病棟に入院せるもの休業者等四十六名を除き四百十七名にて檢査の結果はトラホーム患者十九名のみで今まであつた肺疾患者其他呼吸器疾患は一人もなかつた

新京署で檢擧の外人口を緘し語らず
大連署でも一味一名逮捕

八日新京驛にて新京署高等外人係員に看破された密輸團の被疑者ハルビン舊ロシア街十番地雜貨商ソロモンレーボウキッチ（五三）につき新京署では終日嚴重なる取調べを行つたがレーボウキッチは事件の擴大するを慎れてか堅く口を緘して語らず署では直ちに大連署と連絡し一味と稱する大連市某所に居住する某外人を大連署に引致嚴重取調べを開始したので彼等の企める惡事か白日の下に曝されるのも近日のうちと見られてゐる

◇……エチオピアの陸軍省

滿洲學生聯盟對抗陸上
來る十三日

滿洲國体育聯盟陸上競技部では八日午後四時から中央銀行クラブで理事會を開催し同部の台灣遠征滿洲學生聯盟對抗十年度のスケージウルに就き討議を重ねた結果、台灣遠征未決定但し外交部外間常務理事が公務を帶び台灣に出張その際臺灣陸上競技部と交渉決定となつた、滿洲學生聯盟對抗は十三日正午から西公園で競技開始、同種目はトラック—百、四百、千五百、五千、高障碍、八百リレー、千六百リレー、フイルド—砲丸、圓盤、槍、走巾跳、走高跳、棒高跳である、昭和十年度スケジュウルは近く發表

佐伯航空隊で空中衝突

【大分國通】八日午前十時半頃戰鬪訓練中の佐伯航空隊の二機は南海部郡木立村上空に於て正面衝突墜落大破した

嚴冬來りなば……匪賊は轉向流行り
肅正工作奏効、歸順申込頻々

高粱の刈入れ期に入り日滿軍の討伐、秋期特別肅正工作等次ぎ〳〵に行はれ、最近に於る地方匪賊は全く手も足も出ず、農民に轉化せんとするの傾向漸く顯著となりつゝあり數日來關東局入電による匪賊の歸順申告は毎日廿數名を下らず、八日入電によるも安東縣下に於て天邦匪以下十一名平日本匪の八名は日本軍を通じ歸順方を申出で[illegible]現狀にて今後極寒に[illegible]につれ益々歸順は增加するものとみられてゐる

秋口に募る各種の傳染病
流行性腦脊髓膜炎も發生
チブスは全部で十七名

赤痢が漸次下火となり殆んど終熄に近づきその代りに腸チブスが頭をもたげ現患十七名を出しなほ續發の兆あり當局は防遏につとめつゝあるときこんどは市内永樂町三丁目一番地按摩業家族金子節子さん（六）が六日發熱新都醫院饒村醫師の診斷をうけ療養中七日午後四時流行性腦脊髓膜炎と確定、患者は直ちに傳染病院に收容すると共に現場は交通遮斷して大消毒を行ひ家族同居者は咽喉粘液を採取し保菌檢査を行ひ含嗽を勵行し極力防遏につとめてゐるが今の處漫延の兆候は認めない、なほ傳染系統は不明であると

來春記念大博
力瘤入れる滿洲館
福岡市の築港埋立地落成

福岡市では本年中に築港計畫が完成するので之を記念し明春三月二十五日より五十日間陽春の候を期し同埋立地に於て落成記念大博覽會を開催するが同市長久世庸夫氏始め市會議員、商工會議所議員數名は滿洲館特設と滿人並びに在滿邦人參觀客誘引のため數日前來滿、大連、奉天、各地を經て來京、七日日滿各機關を歷訪し打合せをなすところあつた、同博覽會は協贊會主催縣市後援の下に行はれ總裁には畑山知事、會長には久世市長が就任するがその規模は百萬圓の巨費を投ずるだけに頗る大がかりなもので世界各國の出品を陳列するため各種の特設館を設けるが時節柄滿洲館には特に力瘤を入れることになつてゐる右館に對しては滿洲國、滿鐵關東局が極力應援し特産は申すまでもなく滿蒙の地誌及び建國の歷史を一眸に收めることになつて居り開催の曉は各方面の人氣を呼ぶことであらう、又滿洲からの參觀客に對しては滿鐵、船會社その他で

街の日記

關屋前宮内次官 新京で講演

前宮内次官關屋貞三郎氏は令息令孃同伴、十三日午後五時三十分來京、十四日夜は南軍司令官、松岡滿鐵總裁の招宴に臨み、滯京中皇帝陛下にも拜謁、御進講申上げるはずで十六日午後六時三十分から「今上陛下の御日常を拜し奉りて」の題下に一般のため講演することになつてゐる、會場は未定、なほ吉林往復のうへ十七日朝哈爾賓へ向ふ豫定

木村友衞一行 公演日程

日本浪曲界の宿老木村友衞一行の公演日程左の通り

十一、二日奉天、十三日鐵嶺、十四日四平街、十六、七日新京（公會堂）十八日吉林、十九日公主嶺

智德婦女會講演

智德婦女會では來京滯在中の前布哇開教監督深奧九十九氏布教師片岡善運氏兩師の講演會を十、十一の兩日午後二時同七時の二回づゝ東二條通り東本願寺で催す、多數の來聽を歡迎する

帝都樂劇團 近く公演

帝都キネマ代表代田幹三氏主宰の下に結成された帝都樂劇團は近く第一回の公演を行ふことになつた、同團は專らスズラン座の少女達を以て團員としてゐる、なほ代田氏は昨八日午後六時半關係記者をブロードウェイに招待し懇談する所あつた

石井漠一行來京

舞踊家石井漠氏一行十三名は在滿同胞慰問のため十六、七兩日四平街、十八、九、二十日新京で公演する、一行の顏觸れは次の通り

石井漠、石井八重子、石井みどり、寒水多久茂、林敏夫

今晩の主なる放送番組

▲七・〇〇ピアノと管絃樂（サンサーンス生誕百年祭）（東京）ピアノ獨奏高木東六講演及指揮山田耕作▲五・七〇小唄（東京）唄堀小奈和▲八・〇〇物語（あきらめ）（東京）村瀨幸子

けふの銀相場

國幣對金票 [illegible]
鈔票對金票 [illegible]
國幣對鈔票 [illegible]
現大洋對鈔票 —

內臺連絡機
八日無事臺北着

【福岡國通】八日午前七時太刀洗を出發した內臺連絡飛行のフォッカー機「かりがね」號は時速百六十キロの快速飛翔十一時五十分那覇飛行場着、給油の上午後一時十四分那覇を出發したが同機より福岡無電に達した報告によれば「かりがね」號は快晴と追風に惠まれ午後四時五十三分臺北飛行場に無事着陸した

一服狀態の中央郵便局

九月中に於ける新京中央郵便局の窓口から覗いた街の景氣は八月に比べて幾分閑散のやうである、これは暑中見舞が終りやつと一服といふ時で郵便局では一番暇な時らしい、同月中の爲替取扱高は受一萬一千五十七口金額三十九萬二千九百十三圓で八月に比べて約四千圓の減、拂は三千九百八十口十九萬六千二百八十一圓で對前月約二千圓の增加次は郵便貯金受が一萬二千九百七十七口金額二十五萬五千四百三十圓對前月約三千二百圓の減、拂は四千五百五十一口金額二萬六千三百三圓で前月と大差はない、小包郵便は引受三千四百四十八配達が一萬七千七百で對前月約一千の增加、通常郵便書留の引受は一萬六千配達二萬三百十三で約九百の增加である

釣魚選手權大會
次の日曜飲馬河で
入賞者には銀カップ

新京の釣魚天狗連は來る十三日の日曜日には本當の腕自慢ばかりの同好者集つて釣魚選手權爭奪戰を飲馬河で催す、大量釣上げには一等から三等まで銀カップが贈呈される、希望者は東三條通科野洋行淺井（二一三九）、驛助役室喜來（二〇一六、社内三〇一）兩氏まで十二日正午までに申込みのこと、會費は三圓（汽車賃は別、二十名以上になれば運賃割引あり）なほ出發は日曜日の午前七時二十分、かへりは午後七時十分、沿線各地の腕自慢者の飛入りも大歡迎

松岡總裁
日系官吏招待

滿鐵沿線の鐵道建設狀況視察の途、七日「あじあ」で來京した松岡滿鐵總裁は八日午後六時半中銀クラブに滿洲國日系官吏多數を招待して懇親晩餐會を開いた、九日は午前九時發飛行機で大賚經由、白城子、索倫、昂々溪、チチハルへ赴く筈である

勳章徽章の佩用服裝範圍擴大さる

【東京國通】從來勳章、徽章の佩用は男子は大禮服又は燕尾服、女子は大中小禮服着用の際に限りたゞ功六級勳七等以下の人にだけが男子は紋附羽織袴、女子は白襟紋服着用の際つける事を許されてゐたが賞勳局では今後大英斷を以て功四級勳四等以下に範圍を廣め男子はフロック又はモーニング、紋附羽織袴、女子は通常服又は白襟紋服に（朝鮮臺灣では以上に相當する服）佩用しても差支へないことゝし九日附の內閣告示で廣告されることゝなつた

新京の早慶戰
兩軍のメンバー決定

球界の傳統を誇る早慶戰は春秋二回ファンの血を沸かしいやがうへにも人氣を呼んでゐるが國都新京でも同傳統を保ちつゝ兩校々友會員により本年春第一回の軟式早慶戰が試みられ兩軍接戰を交へ校友會員を熱狂させたが第二回戰を來る十三日午後一時から西公園球場で華々しく擧行する、同試合は本年度の軟式野球の掉尾を飾る大試合であるだけに早くも人氣を呼んでゐる、兩軍のメンバーは左の如くである

▲早大軍 監督鯉沼、マネジャー野村 主將源川、（投）源川、笠井、（捕）福家、高橋、（一）山崎、古口、市川、（二）原田、松本、（三）佐々木、松尾、（遊）幸野、中村、櫻井、（左）梅野、赤松、中狩野、柴田、（右）松浦、大塚

▲慶應軍 監督龍岡、マネジャー木下 主將木村、（投）保坂、（捕）大龍、（一）木村、（二）天野、（三）川村、（遊）早川、（外）小野、金田、赤萩、佐藤、今出、中村、龍岡

田中監理部長
十一日着任

關東局監理部長兼關東軍交通監督部長に任命された田中信良氏は十一日大連入港、十二日午後五時三十分着あじあで來京の豫定

柳澤一健氏

かねてより病氣入院中であつた柳澤一健氏は藥石効なく九日午前七時永眠、葬儀は十日午後二時より高野山金剛寺において執行される

仙人掌

きのふキャピタルの滿洲語のレッスンを一寸參觀させて貰つた、ホールにきちんと机を並べて二十人ばかりのダンサー諸君が本格的な「イー、アル、サヌ」の練習をやつてゐた▲「二葉」に行つた、モナミ出身の、名を尋ねるのを忘れたゞ、スマートで且つ逞ましそうなひとがゐた▲祝町と東二條通の角に大喫茶店出現の噂がある、東京の銀座茶房を摸すといふから相當なものが出來るであらう、女の子は全部東京から引つ張つて來るといふからそれだけでも若干期待出來るかな。

天氣と氣溫

明日の天氣 南寄の風晴後薄曇
日の出 午前五時四十六分
日の入 午後五時六分
月の出 午後三時四十四分
月の入 午前二時五十九分
けふの氣溫 最高 二十六度一 最低 九度七

誰が殺したか

（禁上映上演）

國枝史郎氏外二　龍造寺瞻畫

九一 第二の殺人 六二

二人が話してゐるところへ、あわたゞしく、（表面は女中にみせかけてゐるミネ）がはいつてきた。

「おかみさんく、またこんどみたこともない、うさんくさいひとが訪ねてきてよ」

「どんな男かね、刑事らしくないの？」

「さうねえ、刑事かもしれないわ……」

「さうかい、緊さん！おまへさんはね、わたしがこの子に合圖をするから、刑事だつたらね、さうしたらおまへさんは裏口からおにげよ、ほら、その戸を押すとね、隣へでられるんだ、そして、むかふからしめるとね、こつちからはもう開かないやうに出きてゐるんだからね、そして、隣とのあひだにかくれてるれア、めツたにみつかりやしないから、だいぢやうぶさ、心配することはないよ、ときにね、おミネさん、おまへさんはね、あたしのうしろへついてきてね、あたしの背中のところにたつてゐるんだよ、あたしが指でおまへさんを突ッついたら、だまつてひつかへして、このひとにしらせるんだよ、いゝかい！」

お藏は、微笑をうかべながら、しづかに立上つた。

それから玄關の二疊にあらはれた。

「どなたですか……？」

かう言つて、相手を見た。

「あなたが、おかみさんですか？」

「ハイ、あたしがさうです」

「それぢやア、あなたがご主人ですね」

「ハイ……なにか御用でも？」

お藏は、すばやくうしろのおミネの腕を指で突いた。

[illegible]てゆつた。

「さつき、お宅へ、緊藏さんといふひとが來ませんでしたか？」

「いゝえ、そんなひとは來ませんよ」

「ヘテナ、たしかに、この家に待合はせてゐるからといつたんですが……」

「さうですかねえ、なにかの、間違ひぢやありませんか」

「たしかに來たはずですが……近所でも、はいつたところを見たと言ひますが……」

「ホ、ツ、それはなにかの見違ひでせう」

「えゝ面倒くさい！、おれは警視廳の皆川刑事だ、はいつて取調べてやる！」

片手をあげて合圖をすると、かくれてゐたほかの三人がバラくと飛だした。

四人はドカくとあがり込んだ。そして、隈なくさがしはじめた。

そして皆川刑事が三疊間を見ると、誰か今までゐたらしい様子に氣がついた。それから押入をさがし、戸の外がどうなつてゐるかに氣がついた。皆川刑事はすぐ裏口をあけて隣とのあひだをのぞいてみた。

すると、黑い、大きな犬のやうにうごいてゐた人の後姿が、チラと眼にいつたと思ふと、ヒサシに手をかけて、ヒラリと屋根の上にとびあがつてしまつた。

「しまつた！」

皆川刑事は口惜さに舌打ちした。

（この篇今野賢三作）

笑話

コックA「大きい家へ住み込んだツて話だつたが、どうしてよしたんだい？」

コックB「なあに、その家の親父も息子も皆小男でね、俺に丁度合ふやうな洋服を捨てる[illegible]かないからさ」

映畫と演藝

（新映畫紹介）三ッ角段平 股旅新八景 ——千惠藏映畫——

原作……長谷川伸
脚色監督……振津嵐峡
撮影……漆山裕茂

（梗概）—大利根は潮來の畔に繩張りを持つてゐる隅の半左衛門は、年甲斐もなく孫娘のやうな料亭松屋の藝者花吉に血道をあげ、身請け話まで進んだが、當の花吉には人知れず想ひを寄せてゐる人がある。

半左衛門の仔分三ッ角段平の事が忘られないのである。それとは知らぬ半左、花吉が容易におい と返事をしないのに業を煮やして段平に想談依頼したものである。

「この話をつけてくれるのは、どうやらお前より他にない」

——キャスト——

役	俳優
三ッ角段平	片岡千惠藏
隅の半左衛門	瀬川路三郎
鷹の茂十	香川良介
成田の甚平	日ノ本一男
花吉	大倉千代子

◇……◇

親分想ひの段平は引受けて花吉の許へ行く事になつたが、これを嗅ぎつけたのが常々隅一家の繩張りを覬つて折あらば巧く我手に握りしめやうと企んでゐる鷹の茂十であつた。そして半左をそゝのかしたのである。

「花吉がうんと言はないのはあの段平がゐるからだ」

計畧見事奏効して、邪戀に狂つた半左、段平をなきものにしうと、弟分成田の甚平の病氣見舞と欺り手紙持たして使ひに出した、手紙には段平を殺す依頼が認められてある。

突如斬り込んで來る甚藏の刀先をかはして、段平危懼の念に襲はれ乍らも親分半左の下に歸つて來たが、その目の前に突出されたのは半死となつた花吉であつた。

◇……◇

段平初めて半左の企てを知つたが、やくざ故の義理がたさから、彼は何も知らぬ風を裝ひ、一杯喰した鷹の茂十を叩き斬つて了つた、そして親分半左を目の前に据えて、花吉の死体に晴衣を着せた段平は、女の純情に泪し、せめてもの花むけにと、三々九度の盃を交した、まだ半死の狀態にあつて、その祝言半ばにして、花吉は段平の涙を含めた盃を傾けられるうちに次第に蘇返つたのである。

「此の女さへ居なけりや、お前さんも一生いゝ親分でゐられたらうに！」

と、段平遂に隅の半左に縁切りの盃を返して了つた。

それから幾日か過ぎた晴れ渡つた或る日、可愛いゝ花吉を女房にして新生の旅に出る段平の姿が見受けられた。

（十一日より帝都キネマ上映）

御用唄鼠小僧　右太プロ作品、新人中川信夫になる作品

原作脚色は猿澤丈介、カメラは玉井正夫による、主演者は御大右太衛門で、花岡菊子、堀江清子が之に絡つて思慕の情熱をもやす、そして互に助けつ助けられつ數多の御用役人を弄弄するといふお定まりの筋で、右太衛門がいゝ氣持で活躍してゐる（大都長春座上映）—スチールは右太衛門と花岡菊子

映畫ニュース

▲國際觀光局が古典藝術能樂『葵の上』をP・C・L・に依り完成　國際觀光局では豫て日本固有の古典藝術である能樂をトーキー化してこれを廣く海外に紹介すべく計畫愈々具體化し數多の能樂中に於ても其の精髓とも言ふべき『葵の上』を金春流の家元櫻間金太郎氏によつてトーキー化することゝなり愼重に愼重を重ねてこれのプランを練りP・C・L・に於て伏水修監督、立花幹也撮影により此程素晴らしい出來榮えをもつて完成された、尙ほこれは普通に舞へば一時間十分程度のものであるが、これを三卷（二十五分程度）に短縮したものである。

雜音

これは以前から屢々耳にすることであるが三館ある何れの常設館に行つても直接興行關係者以外の人達を非常に敬遠し虐待するといふことである、各館關係者同志の親密さはあつても所謂外部の映畫關係者の待遇を知つてゐないといふのである▲確にそんな傾向はある、お互に利用し利用される仲ならもつと氣持よく連繋をとつて欲しいと思ふのである、何時までも古い頭でただ儲けさへすればいゝといふ態度は早く捨て去らねばならない、一日や二日の旅興行とは違ふのである、その土地で何時までもその土地の人々を相手の仕事である、解放的な、紳士的な態度でお互の協力を有効に利用し合ひたいと思ふのである

今日の銀幕街

△新京キネマ—十日まで、河合貴美子の『日蓮お政』琴糸路の『幻のお竹』五月信子の『団支丹お蝶』鈴木澄子の『斑猫お銀』

△帝都キネマ—十日まで、岡田時彥、入江たか子の『新しき天大會』

△長春座—十日まで、阪東好太郎の『愁風宴』川崎弘子の『一つの貞操』ガートルド・マイケルの『銀鼠流線型』

居住消息

▲田村源氏（大分縣）豐樂路百二十五號へ

▲谷津貞司氏（茨城縣）室町三丁目三番地室町ビルへ

轉居

▲安藤岩喜氏　朝日通りから興安胡同百二號へ

▲村田欽輔氏　淸和街から花園町三丁目四十二號ノ一へ

▲森脇榮太郎氏　老松町から大阪へ

▲增田文内氏　曙町から東安屯へ

▲竹之内安巳氏　永樂町から崇智路六百五號へ

死亡

▲北山瑞穗氏（千島町一丁目三番地）七日午後三時三十分死亡

▲坂水勝信氏（羽衣町三丁目二十三號ノ三）五日午後四時十五分死亡

木曜　己未　先負　井宿　十月十日　舊九月十三日

●一白の人　板挾みとなりて思はぬ方面より迷惑を受く　丙と庚と壬が吉

●二黑の人　舊業を守りて新規の事業は手控へするが吉　午と申と子が吉

●三碧の人　初志の貫徹に努め持久戰の覺悟を要する日　甲と庚と辛が吉

●四綠の人　好機未だ到來せず萬事控ゆべき日爭論警戒　甲と乙と庚が吉

●五黄の人　物事充分ならず有力なる援助者を失ふべし　丙と申と壬が吉

●六白の人　運氣良好にて志望は成るも勢に任す可らず　丁と申と癸が吉

●七赤の人　國望意の如く行はるゝも得意に過ぐれば凶　丙と丁と申が吉

●八白の人　名利に焦れば首尾全たからず實直なるに吉　未と壬と丑が吉

●九紫の人　運氣良好にて多少の無理も通らんとする日　申と辛と乾が吉

新京木材商組合 十萬石伐採出願
共同木材會社にも大影響

新京木材商組合に於ては滿洲國の伐採制により本年度の伐採數量十萬石の許可を滿洲國並に軍當局へ出願中であるがこれが許可數量の多少によつて今回新たに設立をみる新京共同木材株式會社の組織を變更し資本金の如きも現在五十萬圓の豫定であるが許可數量の如何によつては減額をみるべく目下關係當局と折衝中でこれにより新京木材相場に影響する處甚大なるものあり愼重たる調査を進めてゐるがこれの成果は各方面より注目されてゐる

本年上半期における 新京着木材數
前年より一萬三千瓩增

本年一月より八月迄各線より新京着木材は總計十三萬七千二百十四瓩にして、昨年の十二萬四千三百九十八瓩に比して工事最盛年だけに一萬二千八百十六瓩の增加を示した、尚これを各線別に昨年對比を示せば左の通りである（單位瓩）

京圖線方面本年　一一〇、三六七
　昨年　九六、〇三四
　增　一三、三三三
連京線方面本年　一五、四四四
　昨年　三三、一五五
　減　六、九一九
京濱線方面本年　一一、四九九
　昨年　四、〇一〇
　增　七、四八三

減收の夏秋蠶 賣上收入は 八割餘增加

【東京國通】農林省發表＝夏秋蠶收繭豫想では昨年より九分六厘の減少となつてゐるが玉繭、屑繭を入れて平均二圓十三錢であつたのに反して本年度は平均四圓五十錢と見られてゐるので、夏秋繭總額は一億五千七百六十九萬圓で昨年度より八割一分六厘增加となり尚本年度の繭收入は三億一千九百萬圓、昨年度より五割七分增加と見られてゐる

遼陽縣高梁解禁

遼陽縣では曩に食糧缺乏の虞れから高梁の縣外移出を禁じてゐたが本年の作柄良好なるに鑑み九月三十日附縣佈告を以て右解除を通達した

梨樹縣で 義倉制度實施

民政部の方針に從ひ最近梨樹縣では義倉制度を確立したが右規定に依ると農民は一天地に付穀類二升、商人は資本百圓に付穀類三升納入の義務を有しその撤收期間は十一月一日より翌年三月迄であるが發表の結果は頗る好評である

滿鐵明年度 社宅新築改造費 三百萬圓を計上

【大連國通】滿鐵明年度社宅新築及び改造費は新築費約二百萬圓、改造費約百萬圓の豫定を以て豫算に計上、目下經理部と折衝中であるが新築は新京、奉天等の主要地が滿鐵としては大体飽和點に達したので明年度は沙河口鐵道、工場の社宅約二百戸を始め中間驛に合計約七百戸を建築する方針である

日銀週報【東京國通】

發行兌換券	一、二八〇、四三一
正貨準備	四六二、七八二
△保證內譯	
公債	四〇二、九九九
政府證券	九七、三二九
證券	一六七、八四〇
手形	三一八、三七〇

滿洲人絹パルプ 二社に合併折衝中 こゝにも企業統制

さきに滿洲國當局は東滿洲人絹パルプ（大川系）滿洲パルプ（王子系）滿洲パルプ工業（寺田系）及び大同興業（川西系）の四社に內認可を與へ居り九月中には正式の認可あるものと見られてゐたが、その後政府當局は滿洲國に於ける人絹パルプ生產はこれを二社に統制して行はしめるといふ方針に改め上記四社に對して合同乃至合併を慫慂し居り各社首腦部もこれを考慮、大川系の東滿パルプは寺田系滿洲パルプ工業と、王子系の滿洲パルプでは川西系大同興業と合併談を進めてゐる事が判明した、依つて右四社の態度決定次第正式認可が發令されるであらうと豫期されてゐる

東洋工業會議 日本代表 廿日東京出發

上海に開かれる東洋工業會議に出席する日本代表一行は本月十四日東京出發の豫定であつたが、上海に新設されたスポーツ、スタデイアムの開場式が一行の上海着と前後するので準備委員會で協議の結果本月二十日に東京を出發することに決定した

土建ニュース

決定工事
●需用處營繕科新京分所

▲奉天瀋陽警察廳營下分所新築工事
落札　八千二百二十圓　川細組

九、九五〇、〇〇	碇山組
一〇、〇〇〇、〇〇	上木組
一〇、九〇〇、〇〇	服部組
一一、三五〇、〇〇	吉川組

●奉天鐵道事務所

▲新京驛客車消毒所冷却水槽築造工事
單獨　二千八百二十圓　三田組
示談決定　二千五百五十二圓七十五錢　三田組

●滿鐵保線區

▲南新京―新京間モルタル管敷設工事
落札　八百三十四圓六十五錢　上木組

九三〇、〇〇	三田組
一、〇五〇、〇〇	丸山組
一、三三六、〇〇	畠山組

滿洲國自動 車工業に 三菱進出の計畫

日本巨大資本の滿洲への企業的進出は近時顯著な動向として注目されてゐるところであるが、又々三菱の重工業進出計畫が傳へられてゐる、すなはち三菱では滿洲國に於ける將來の自動車交通機關の發展に備へるべく滿洲國內に各種機械器具製作を目的とする一

伊、エ開戰で 北滿麥粉頗る活況

伊エ開戰に端を發せる歐洲政局の變動に伴ひ滿洲國內小麥市場は頗る活況を呈し引續き上騰を示してゐる、即ち從來北滿方面は大連經由の歐米品で占められてゐたが昨今では北滿商品が盛んに出荷されるやうになり歐米商品驅逐の勢を示してゐる、右は市價にて双方共一ヶ月前に比し一袋卅錢餘上騰してゐるも最近の相場は歐米もの三圓五、六十錢に對し北滿もの三圓五十錢前後で常に五、六十錢方安値

滿洲 經濟 夜話

新しい滿洲の經濟史は當然に、滿洲が世界の經濟と結び付いた時から書き始めらるべきであらう。

(2) 世界と結ぶ前の 在來の滿洲經濟
史家は說かなかつた

だが、その前に、いはゆる在來の滿洲經濟、つまり固有の滿洲經濟の樣相を明らかにすることは必ずしも無駄ではないと思ふ。それは、これまでの歷史の說明者、いはゆる史家が、この北方アジアに於ける英雄の興亡の跡のみを說くことに熱心であつて、社會の根底的基礎に横はる經濟といふものに就いては說くこと極めて少く、從つてわれらの知識もこれについて知ること甚だ少かつたからである。

×　×　×

いはゆる史家は次のやうに說く。

順治元年（それは一六四四年だ）清朝第三代の世祖が北京に遷都し中原に君臨するに當り、當時の滿洲民族はゝ口僅かに百萬內外にして、壯丁僅かに二十萬に過ぎなかつた、斯る小民族を以て數百倍の漢民族を支配せねばならぬ關係上、滿洲民族は支那本部に移住し壯丁二十萬は滿洲八旗として首都其の他主要都市に分駐し漢民族の叛亂に備へた

×　×　×

われらはかゝる敍述を次のやうに置き換へる、清朝權力が取つた政治的、軍事的政策は、滿洲在來の經濟の發達を停止せしめ、それ以上に後退せしめるものであつた、昔盛んであつた土地もみな荒れてしまひ、都會は全くなくなつて、公用で行く滿洲人などは全く無人の地を行く困難があり、站又はカッ珊といふ宿場に寢るだけの用意をした家屋を造つて置いたといふのはこの事實を裏書してゐる。

長壽

大阪からの一情報に「伊エ交戰の報に小町娘を嫁に迎へる事になつたドラ息子のやうに胸をワクワクさして助平根性を起してゐる業界もあるが」とある、こんなの、どうかと思はれる部類であらう

▲情報更に曰く「しかし機械業者方面ぢや一向お女郎か妻腕の女給さんにあんたよい男ねと言はれた程も嬉しがつてゐない」と▲言ひ換へると、やがて英國が乘り出すことになる、さうすれば英國の輸出貿易が駄目になる、さうなつてはじめて日本品が出る、生產工業萬歲、增設すべし、と此處ではじめて小町娘の手ぐらゐ握れるんださうだ、それが重工業方面になると現在の所まだ發達の程度が遲れてゐる、つまり對外的性質を余り帶びてゐない、だからいはば處女なのださうだ、表現些かややこしいが、この處女、今や滿洲國に向つては大いにモーションをかけてゐるのだから悅んで宜からう▲「秋晴れの街を花嫁行く景色」

▲岡門嶺給水所增改築工事
●吉林鐵路局　井上組
最低　一千六百七十圓　吉川組

二、八〇〇、〇〇	
九八〇、〇〇	
一、六九八、〇〇	梅倉組
一、四四〇、〇〇	長谷川工務所
一、五〇〇、〇〇	長谷川坂本組

示談決定　一千六百三十五圓九十五錢　梅本組

●滿洲中央銀行
▲中央銀行集會所玄關前雨水配水工事
單獨　四百五十一圓　市濱工務所

商況欄（十月九日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	二九片八分三
同　先限	二九片一六分七
紐育銀塊	六五仙八分三
孟買銀塊	六八留比一六分七
米英爲替	四弗九八仙八分七
米日爲替	二八弗六四仙
米支爲替	三七弗七〇仙
英日爲替	四三弗八分一
英支爲替	二二弗八分七
スチール	一志二片二分一
アナゴン	一六弗八分五
英佛爲替	[illegible]
印日爲替	七七留比二分一

▲米棉

現物	一一仙三〇
十月限	一一〇仙九五
十二月限	一〇仙九二
一月限	一〇仙九五
三月限	一一仙〇二
五月限	一一仙〇五
七月限	一一仙〇五

▲印棉

ブローチ	二二〇留比
オームラ	二〇〇留比
ペンゴール	一五二留比

▲市俄古小麥

十月限	一弗七仙四分三
十二月限	一弗三仙八分一
一月限	一弗三仙八分五

▲カルカッタ麻袋

當筋	二六留比四分一
遠筋	二三留比八分三

金銀市況

●上海標金
昨引　八九九、五〇
本寄　[illegible]
步　[illegible]

●大連金鈔票
寄付　[illegible]
引　[illegible]

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回賣買・第二回賣買・第三回賣買・第四回賣買　[illegible]
▲倫敦向　第一回賣買 一志六片 一六分三 ／ 第二回賣買 一志六片 一六分五
▲紐育向　第一回賣買 三七弗 一八分三 ／ 第二回賣買 三七弗 一六分五

▲大連爲替
▲上海向 九九、〇〇 ／ 九八、六〇 ／ 九八、九五 ／ 九八、九〇 ／ 九八、七五
▲臺灣向 九九、五〇 ／ 九九、二〇 ／ 九九、三〇 ／ 九八、六〇

▲阪神日米爲替　第一回賣買 二八弗 一六分五
▲阪神日英爲替　第一回賣買 一志二片 一六分一〇

株式相場

▲大阪株式（短期）　大新・鐘新・東新・日新
▲大連株式（短期）　五品・豆新・鈔新・東新・滿新・二新・日新・鐘新
▲奉天株式（短期）　滿取・東新・大新・日新・五品・豆新

●安東國幣金票　現物　十月十三日限　十月廿八日限
●哈爾濱國幣金票　現物　十月十三日限　十月廿八日限
●奉天國幣鈔票　現物　十月十三日限　十月廿八日限
●大連鈔票混大洋　現物　十月十三日限　十月廿八日限

商品市況

▲大阪棉糸　▲大阪棉花　▲大阪人絹　●大阪期米

特產市況

●大連大豆　●同　豆粕　●同　豆油　●同　高粱　●哈爾濱大豆　●同　小麥　▲神戶豆粕

新京取引所市況（十月九日前場）

●大豆　●鈔票對金票　●國幣對金票　●國幣對鈔票

大正九年十二月四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯部專用 三一二五 營業部專用 三三〇〇

發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

滿鐵總裁直屬下に北支經濟工作へ

認可申請の天津事務所新職制 在支機關一元に統制

【大連國通】滿鐵の北支經濟工作を主管する天津事務所の新職制は目下政府に認可申請中であるが新職制によると天津事務所の機能は相當廣範圍に亘り北平事務所を總務部より切離して管下に入れる外從來の北支各地の駐在員を包括し北支那に於る滿鐵を一元的に統制する事となつてゐる、事務所の組織は差當り調査課庶務課の二課とし調査課は天津軍調査班と密接な連絡の下に北支の資源調査を行ふが滿鐵が今後北支の經濟開發に着手すると同時に更に必要な課が增設される筈である、尙天津事務所は總裁直屬とし上海事務所と共に石本理事の擔當下に入り松岡總裁から石本理事、天津事務所、上海事務所と在支機關が一本の命令系統の内に統一されるものである今週中には發送される事となつた

遞信局郵便局員異動發令

【大連國通】關東遞信局では缺員中であつた大連貯金管理所庶務課長及び大連中央郵便局爲替貯金課長の補充並に村上新京中央郵便局爲替貯金課長の退官による同課長の後任々命に伴ふ異動につき左記の通り八日附左の如く發表した

遞信書記 村上光重

任關東遞信管理所遞信局事務官敍高等官七等八級俸下賜

新京中央郵便局臨時在勤を命ず

遞信書記 荒木忠夫

命新京中央郵便局臨時在勤 命同局爲替貯金課長

遞信書記 田家富之

命新京中央郵便局小包郵便課長

英大使重光次官訪問 軍縮覺書を說明

【東京國通】帝國政府は去る廿八日附軍縮問題に關する英國の覺書に就ての回答案を作成中のところ駐日英國大使は四日外務省に重光次官を訪問右覺書の眞意を更に闡明する重要書翰を提示說明したので外相は八日の閣議席上此內容を說明するところあつた、即ち去る廿八日クレーギ參事官より我藤井駐英代理大使に對し軍縮に對する我意向を打診し來つたが同會見で充分英國側の眞意を傳達し得なかつたとて英國は自主的建艦宣言の期間を六ヶ年より更に短い期間の(一年乃至二年)ものとなす意向を明かにし我回答を求めて來た

と云ふにある、英國今回の申出は海軍會議の成功覺束なき事を前提とし質的制限實施に加ふるに一九三七年よりの現行條約效力失効後の事態に處すべく量的縮限の建艦宣言案の期間を短期のものに讓步し日本の意を迎へんとの魂膽と觀られるが、帝國政府としては自主的建艦宣言方式が現行比率に立脚する限り差等軍備を承認する事となり且又軍縮の眞精神に背馳するところのものである限り英國が軍縮事業に對する熱意は甘受するも到底考慮の余地なきものとし來る對英回答に此點を明示する筈である、對英回答は目下海軍、外務兩省で協議中だが案文調査の濟み次第次回の定例閣議に間に合へば好し、間に合はずとも出來次第速かに

新疆省赤化を ソ聯側で正式承認

支那側に於てもソ聯側に於ても今日迄新疆省の赤化若くはソ聯邦編入等の報道ある度每に之を打消し來つてゐるが十月四日ハバロフスクのラヂオは新疆省に於ては支那赤軍の侵入の爲旅行者の新疆入が禁止されたる旨放送し、新疆赤化の事實を正式に承認した

學良氏成都で陝西剿匪方針報告

【天津九日發國通】張學良氏は陝西方面の共匪軍狀況を視察後太原に於て閻錫山氏と會見し剿匪方針を決定して八日成都に歸來、蔣介石氏に報告するところあつた

歐亞聯絡運輸會議 來年二月に延期

【奉天國通】來る十一月モスコー並にワルソーに於て開催される筈であつた第四回歐亞旅客貨物連絡運輸會議は右會議の當事國たるソ聯側より來年二月に延期したき旨通告し來つたので鐵路總局では滿鐵と協議の上開催延期承諾を通告する事となつた、同會議には北鐵接收に依り從來加入してゐた中東鐵路に代り總局が始めて滿洲國國有鐵道として參加茲に名實共に滿洲國鐵道の國際的地位を確保する事となるので總局としては既に

一、中東鐵路を滿洲國國有鐵路と改稱

一、廣軌線經由歐亞連絡旅客貨物に國鐵運賃の適用

一、歐亞貨物連絡經路に京圖線並に綏芬河の二經路の追加

等の重要議題を通告歐亞連絡の圓滑なる發展に協力する事となつてゐる

制裁案上程聯盟總會 愈々昨日開會さる

劈頭六人委報告書を審議

【ジユネーヴ八日發國通】聯盟總會は九日午後五時より六十四ケ國代表出席の下に開會制裁案の發動を決定することゝなつた

劈頭六人委員會の報告書の審議に入るがこの機會に英佛兩國代表以下各國代表何れも熱辯をふるふべく、イタリー代表アロイジ男は再び自國の立場を闡明し、エチオピアの非文明狀態を指摘して聯盟の認識不足を痛烈に論難するものと見られ、討論は少くとも二日間に亘り結局六人委員會の報告書は全會一致で採擇されることとならう、愈々イタリーは侵略國なりとの斷案が下されれば第十六條は自動的に發動し、聯盟國は適宜制裁案を講ずる段取りとなるのであるが、總會は一九二一年十月の決議に基き特別委員會を任命し制裁案の調製を圖り、適當なる共同的行動を決定することゝならう特別委員會はイタリー代表を除き理事國代表十三名イタリー國に隣接するユーゴースラビア、オーストリア、スイス各國代表並びにイタリーとの通商關係上主要地位にある二三國代表を以て組織され、英國代表が委員長に擧げられるのではないかと見られる

正面的對立の立場に立たざるを得ず委員會の顏觸れ如何は今後の事態推移に重大關係あ

制裁適用決定しても 聯盟脫退せず

—伊政府代辯者語る—

【ローマ八日發國通】イタリー政府代辯者は制裁規定發動によるイタリーの聯盟脫退說に對し左の如く言明した

假令聯盟が對伊制裁適用に決するもイタリーは依然ジユネーヴに踏止まる、將來イタリーが聯盟に如何に關與するかに就ては制裁適用の具體手段にどんな方法が採られるかで決せられやう實施される制裁によつてイタリーの存否が決せられる譯だ尙イタリーは紛爭解決に聯盟より新提案あれば誠意を以て何時でも檢討の用意がある

伊の脫退氣勢は外交の駈引

—總會を前に俄然軟化す—

【ジユネーヴ八日發國通】九日午後四時緊急開會の聯盟總會に於て對伊制裁具体策が決定されるが、從來强硬な反對を示して來たイタリー政府は脫退準備說を八日俄かに否定するやうな言明を爲し、イタリー外交の駈引きを暴露し注目されてゐる、消息通の見解によればイタリー政府は侵略國の烙印を捺印さるるも聯盟との絕緣を避け聯盟機構を通じてのみ享有し得る有力な發言權をエチオピア紛爭の犧牲として捨てる歐洲問題への發言權を失ふ事を不利として出來得る限り聯盟と連繫を保つて行動する意向と觀られる、尙イタリーが聯盟の新規提案に考慮の用意ある旨を示したことは聯盟との折衝を打切るまいとする方針の變らぬ事を示せるものと觀られる

對伊制裁委に英指導か

【ジユネーヴ八日發國通】國際聯盟は愈々九日の總會に於て規約第十六條に基き對伊制裁を議する事となつたが主要聯盟國の間では總會が制裁を決議した後之が具體的實行方法を講ずる目的の下に任命される委員會の構成に關し着々協議が進められて居り、現在の形勢では英國を右委員會の指導國たらしめんとの空氣が濃厚である、若しこの運動が成功すれば英國は愈々聯盟五十ケ國の集團的對伊制裁に對する總元締としてイタリーに

滿洲國側の意向は 庫倫と新京

外蒙側と折衝中の代表駐在地

第二回滿蒙會議に於て論爭の中心となつてゐる代表駐在地問題に關し外交部當局は次の如き意向を有してゐる

外蒙側は代表の駐在地としてタムスクスムと滿洲里を主張してゐる模樣であるがタムスクスムの如き邊境に代表を交換するだけでは意味をなさぬ、當國の希望する處は庫倫、新京に代表を常駐せしめ國境紛爭に當りて中央的處理に便する交換常駐せしめ國境紛爭に當りて中央的處理に便するのみならず常に交際して善隣の睦誼を增進せんとするにありよつて外蒙側が眞に我方との平和關係を欲するならば斯の如き我方の友好的提議を應諾するが當然であると思ふ

明年より航空隊設置 英國香港に

【香港九日發國通】目下當地に在りて極東空軍根據地を視察中の英國空軍司令官I・Wスミス氏は

英國空軍の新航空隊は近き將來多分明一九三六年本國を出發當地に到着する筈であるが、同航空隊の任務は極東航空路保護の責任を全うするにある

と語つたが右により極東に於る軍備の强化を企圖する英國は香港に一大軍事根據地設立の第一步として明一九三六年より空軍を駐屯せしむるに內定せるものと觀測される

海軍合作默契なし

—英極東海軍當局の辯明—

【香港九日發國通】既報の如く英國の東洋艦隊の地中海、紅海出動後に於る英國の在支權益擁護の爲英米兩國間に海軍合作の默契が成立したとの報道に對し九日當地英國海軍

種々ある樣だが我々は率直にその信念を披瀝し支那側の反省を促してゐる、南京政府の態度が日本と眞に手を握るの虛心坦懷さがないのは遺憾である、北支經濟開發の問題は未だ調査時代を脫してゐないが東京大阪方面の實業家が漸次關心を集めて來た樣である、リースロス氏の借款運動說も目下調査中の模樣で英國の單獨借款に迄行くかどうか重大なる關心が持たれてゐるが少額の金融は徐々ながら行つてゐるやうだ

當局は正式に之を否定し現在香港には尙驅逐艦十隻及び航空母艦一隻が在泊しあるを發表した

治外法權撤廢

準備聯合委員會第三日

【東京國通】治外法權撤廢準備連絡委員會第三日は九日午前九時より對滿事務局に於て開催されたが特に農林、商工兩省の關係官多數出席し產業行政權移讓問題につき協議を遂げ正午散會した、日本側としては從來滿洲國が發布せる產業法令については大體法權に服する事に異存なく將來發布すべきものに就ても日滿經濟協同委員會の議を經る事によつて日本の同意を得る事に意見の一致を見た

滿鐵豫算重役會議 十八日より一週間開催

【大連國通】滿鐵市川經理部長は八日歸任せる山崎理事に對し八、九の兩日に亘つて明年度事業費豫算査定の結果即明年度事業豫算は株金及び社債等に依存する事なく營業利益金中より株主配當諸積立金を控除したる社內殘金を以て賄ふ方針に基き極端な大削減を加へて約三千百萬圓に切落したとの事情を詳細に說明報告したが十日より三日間各部の復活要求につき折衝を重ねた上來る十八日より約一週間重役會議を開き十一年度事業費豫算、營業費豫算及び資金計畫等を一瀉千里に決定する事となつた

大連會議までには松岡總裁も歸任

【大連國通】陸軍首腦部の大連會議は來る十三、四日兩日開催される筈であるが松岡滿鐵總裁も同日までには歸連首腦部と種々意見の交換を爲す筈である、尙同會議に參加するか否かは不明である

北滿視察へ

鐵道建設狀況を巡視の途七日あじあで來京、滯京中であつた松岡總裁は九日午前九時發飛行機で離京した、今後の視察日程左の如くである

▲九日午前九時、飛行機にて新京發、大賚經由、白城子

▲十日午前九時、チチハル發黑河へ

▲十一日午前八時、黑河發西安、ハルビンへ

▲十二日ハルビン滯在

▲十三日午前七時、ハルビン發佳木斯、密山、林口、牡丹江

▲十四日午前九時、牡丹江發吉林、新京へ

▲十五日午前九時、新京發大連へ

我對支根本方針傳へ 現地情勢聽取

—岡村少將出發に際し語る—

【東京國通】岡村少將は川本少佐を帶同豫定を變更九日午後三時東京驛發渡支の途に就いた、出發に際し同少將は語る

途中大連に立寄り關東軍關係の幕僚に集つて貰ひ帝國の對支根本方針を傳達するとともに現地の實情を詳しく聽取する心算だ、それから時間がないので支那でも各地駐在武官に一個所に集まつて貰ひ同樣傳達と現地事情の報告を聽取する考だ支那に對する見解に就ては

り各方面から頗る重大視されてゐる

岡村少將 昨日東京發大連へ

【東京國通】我對支根本方針策を携へて渡支する事となつた參謀本部第二部長岡村少將は九日午前九時半より參謀本部で喜多支那課長以下各關係員を召致して軍要打合せを遂げたが同日午後三時東京驛發神戶へ向つた尙岡村少將は十日正午神戶を出帆し十三日大連着の豫定である

伊國が唐山で石炭買付け

【上海八日發國通】天津來電によれば唐山に於てイタリーの駐在員は各炭礦會社から一萬噸からの塊炭を買付けるべく交涉を進めつつあるが價格の折合がつけば直ちに契約に調印する筈である、貨物は秦皇島渡で同港からイタリー船に積込んで輸送する筈である

人事往來

▲津田中將(駐滿海軍部司令官)九日午後歸京

▲河本大作氏(滿鐵理事)同

▲吉田直氏(海軍省建築局々長)同來京

航空

▲井原濤吉氏(東京官吏)九日午前發奉天へ

▲碇山久氏(請負業)同

▲刈屋守雄氏(皇道理事)同ハルビンへ

▲弓場常太郎氏(會社員)同

▲西巻貢氏(横濱正金新京支店員)同午後發

▲今川義範氏(同)同

▲木村堅治氏(會社員)同

▲近藤繁司氏(會社員)同午前ハルビンより來京

▲相馬正男氏(會社員)同午後ハルビンより

團体

▲熊本農學生八十五名九日午後二時來京同十時發南行

▲青島日本人中學生五十六名九日午後十一時發ハルビンへ十一日午後七時三十五分引返來京同八時發南行

▲京城實業學生四十名九日午後七時四十五分來京十日午後四時發南行

▲愛知縣聯合青年在滿部隊慰問團十二名九日午後六時四十分來京蒙旅館投宿十一日午前九時五分發ハルビンへ

▲中滿北道吏員團二十名九日午前七時來京同日吉林往復巴旅館投宿十日午後十一時發ハルビンへ

▲佐賀縣中等教育會女子鮮滿視察團十三名十日午後七時四十五分來京十一日午後八時發南行

話の泉

地方委員會の正副議長選擧終了、一般の豫想通り、議長に大原萬千百氏また副議長に得丸助太郎氏最多數を以て當選した▼殊に重要時局に際して地方委員會が眞に吾等の國都のために私心を放れ、大同につい
た跡の歷然と見られることは何よりも喜ばしい▼慾を言へば加藤金保君が、全會一致指名の動議を提出したが、採擇に至らなかつたことは多少遺憾はないでもない▲がしかし何にしても初めての委員會ではあり、それに百人百樣とさへいふ言葉さへあり、これを求める方は無理かも知れない▼この意味で長崎君の動議反對必ずしも惡くはなく殊にその結果において殆んど同じだつたんだから尙更ら結構と申したい▼殊に大原氏といひ得丸氏といひ實に謙讓の態度を以て快く引受けられたことは何よりである

特別演習終る……昨日大同廣場の賜餐

社說

北支、和文電報取扱 交通上および文化上の意義

一

滿洲國と支那との間に於ける電報料金交互計算の協定が成立したのとともに、北支に於いて和文電報の取扱ひを開始するに至つたことは交通通信の上に於いて非常な便宜をもたらすものであると同時に日支兩國の文化的關係の上にも重要な意味を持つものであると考へられる。

二

今回取り定められた日文電報に關する件は、關東州租借地、南滿洲鐵道附屬地、哈爾濱、吉林および齊々哈爾以上と北平および天津兩市との間に取扱ひを開始するものであるが、從來これらの海或ひは國境を距てた土地の間に於いては日本人が打電する場合、或ひは歐文電報を以てするか、或ひは支那の電報暗號文字を應用してやゝかの方法しかなく、北支等に於いては普通便ひを山海關まで派し山海關から和文電報を打つといふやうな甚だ不便な方法を取つてゐたものである。今日支那側が敢へて日本文電報の取扱ひをやるに至つたのは、日本が漢文電報を認めてゐる以上當然のことであるとはいへ、支那としては恐らく若干の算數的支出を覺悟してのことであらうし竹下關東軍顧問の言へる如くわれらも「兩國親善のため一進展と言はねばならぬ」と思ふのである。會議が五十日といふ日數に亘りつゝ、双方とも頗る圓滿に且互讓的態度を以て進行させられ、つひに今日の成功に達したといふ事實も親善への努力の表現として悦ばれ得ると思ふ。

三

支那側の日文電報取扱ひに文化史的意義があると言へば、言葉は大げさに聞えるであらうが、決して間違つてはゐないと思ふ。竹下顧問●率直に語つてゐる。

支那側が和文を取扱ふことに就き何となく喜ばないことは特に感を深くしたがこれは民國革命以來民衆の腦裡に潛んでゐる排日の顯れであらう」と。われらもさう思ふ。そしてまた、彼等には五千年の文化の傳統を持つてゐるといふ自負があり、漢字は自分達の祖先が日本人に教へてやつたのではないかといふ理窟があるのだらうと思ふ。それにしても、今日では多くの点に於いて支那は日本に學びつゝあるのである。日本から學ばんがために日本の文字をも學びつゝあるのである。電報に於ける和文の取扱ひ、それが主として在支邦人の便益のためのものであることは明白であるが、さうであるにもかかはらず、これは文化史的に見て日本文化の支那への進出であることに間違ひはないのだ。今次の協定の交通通信上に於ける意義の上に、更に文化史的意義をわれらの加算する理由は此處にある。

東阿の戰雲如何に（上）
經濟封鎖とスエズを繞る諸問題

歐阿の戰雲は目下の處如何に展開するか全く逆睹し難い情勢にあり、今後の進展如何によつては歐亞を繋ぐ唯一の水路たるスエズ運河の封鎖＝そんな事は萬々あるまいと思はれるがもし實現されることとなるかも知れない此機會に運河の正體を探つて見やう

△スエズ萬國運河會社

スエズ運河はスエズ萬國運河會社によつて經營されて居るが、同社は一八五六年エヂプト政府から運河竣成後九十九ケ年間の使用權を獲得して居る、同社はエヂプトの法規に基いて設立された會社であるが、本店をパリに有する關係上エヂプト、フランス兩國の法律に縛られて居る

株式數八十萬株の內三十五萬三千株餘はイギリス政府の手中に握られて居る、このうち十七萬六千六百株は一八七五年にエヂプトの剩當株を、イギリスが買取つたものである イギリスの持株以外の殘餘の株券は主としてフランスの民間に散在して居るのでイギリス政府は最大株主として同社の實權を握つて居る譯である然し運河會社には何等の政治的權限は賦與されて居ない、同運河は飽迄もエヂプト領土の一部であり、運河會社は運河の自由通航を妨げない限りエヂプト政府の運河に對する防護及び警察權を確認して居るのである

△自由通航の協約

同運河がエヂプト政府から運河會社に經營管理權を委任せられた時、同運河を中立地帶とする事に就て兩者間に約定が出來て居たが之は要するに當事者間だけの取極めであつたから、若し他の國が例へば土耳古とでも事を構へた場合には、此の約定にこだはらずに同運河を交戰地帶とする事も出來た譯である、處が之では一朝有事の際には各種の不都合を生じると云ふので、一八八八年にイギリスを始めドイツ、オーストリアハンガリー、スペイン、フランス、イタリー、オランダ、ロシア及トルコの代表者がコンスタンチノーブルに會議を開いて爾後同運河を

一、平時たると戰時たるとを問はず國籍の如何に拘らず如何なる商船又は軍艦に對しても自由に開放すべき事

一、同運河內及び運河口より半徑三哩以內の地點に於て戰爭を行ひ若くは敵對行爲を執るを得ず

との協定を締結したのであるこの協定があつた爲に日露戰爭の時、イギリスも當時の同盟國たる日本を攻擊に赴くロシアの軍艦（バルチック艦隊に非ず）のスエズ通過を默過せざるを得なかつた、又一九一一年の伊、土戰爭の際エヂプトは當時土耳古の領土であつたにも拘らず伊太利海軍は同運河を自由に使用する事が出來た

△スエズと英埃關係

其後一九一九年のパリ平和會議に於てエヂプトはイギリスの保護國となり、次で一九二二年にはイギリスより獨立國として認められるに至つた、然しイギリスは平和會議に際してスエズ運河保護の權利を認められて居り、エヂプトの獨立を承認した時にも此の權利の保留を聲明したのであるが、エヂプトは之に對して何等承認の意思表示を行はず、イギリスの保留は單に一方的聲明として問題を殘したまま今日に至つて居るのである

而して厄介な事にはエヂプトは領土的にはスエズ運河に對して主權を有してゐるが前記の一八八八年の同運河自由通航を規定したコンスタンチノーブル會議にエヂプトは參加して居らず又國際聯盟にも加入して居ないので、聯盟が其制裁手段として同運河の封鎖を行はんとすれば此の間に極めて複雜且つ難解な問題が生じて來る

若し之等の幾多の疑義を殘したまま、スエズ運河の封鎖が斷行された場合には、イタリーは國際司法裁判所に提訴して來るかも知れない、さうなれば或はエヂプトの獨立當時に遡つて英埃兩國間の法律的關係等に就て嚴正な判定が下されなければならない事となり、種々の頗る厄介な派生的問題も生じて來る事とならう

全國社會事業大會 廿三日から四日間東京で

【東京國通】社會事業の發達と關係者の親和を圖る爲めの全國社會事業大會は中央社會事業協會主催、內務、陸海軍、司法、文部、遞信、拓務の各省當局後援の下に二十三日から二十六日迄東京で開かれる事となつた、全國各府縣から大會に參加する社會事業從事團体社會事業關係官公吏の數は三千名に達するといふ大規模なもので、大會總裁には高松宮殿下を推戴し會長には清浦伯が就任し全國社會事業團体から持寄つた二百二十五の議題を中心に之を

一、兒童保護關係
二、救護救療保險關係
三、經濟保護、職業保護關係
四、社會教化關係
五、融和事業關係
六、司法保護關係
七、軍事扶助關係
八、社會事業の行政通絡助成關係

の八分會に分けて綜合的な協議研究を行ひ社會の理解を促進し社會事業の發達に資すると共に關係者相互間の親睦を計らうといふので右席上では明年ロンドンに開かれる萬國社會事業大會の次の大會を東京市に招致する件も協議する筈である

政府米 二百萬石買替へ

【東京國通】農林省では八日午後一時米穀統制委員會を開き政府所有古米二百萬石買替へを決定、今後の事情により更に百萬石の範圍內に於て買替へを行ふ諒解が成立した

日本文化の宣揚の爲 米國に押出す 日本巡廻圖書館

【東京國通】國際觀光局が日本文化を正しく理解させやうとの主旨の下に考案した日本巡廻圖書館は八日觀來局で荷造し近く米國に送り出される事になつた、特製書棚式トランクの中にギッシリ詰められた日本に關する內外の名著約四百冊、チエンバレン、ムンロー、エリオット等日本通で知られた外國人や我新渡戶、姉崎兩博士や小泉八雲等の著作も網羅され菊池寛氏の「藤十郎の戀」英譯も加へられてゐる此のサーキユレーション・ライブラリー・オブ・ジャパンはニユーヨークとロスアンゼルスの兩觀光局事務所でパンフレットを作成して全米に撒布し希望者には無料で貸出す譯だが成績が良ければ續々追加してアメリカの主要都市には殘らず備へつけやうとの意氣

豫算閣議は來月二十二日 對伊經濟封鎖も實效は僅少 ＝高橋藏相時局談＝

【東京國通】高橋藏相は八日午後官邸に於て左の如き時局談を試みた

明年度豫算閣議は大演習後來月の廿二日に開く事に今日の閣議で決定したが豫算閣議が遲れたからといつて別にどうといふこともない、全く日取りの都合がつかないからだ、我對支政策といふものは確固不動なるもので別に新らしい變つた事はない、リースロス氏が支那へ行つて借款でも起す事に決まつたやうに傳へられてゐるがそんな事は考へられない事だ、商工省の中央金庫案といふものは仲々困難な問題だ、あの案も慈善事業でもやる氣ならよいが損をしては困る、金を出すのだから仲々あんなものを突然作つてもうまく行くまい各國で非常に行き詰つてゐる問題だ、伊エ紛爭問題は大分深刻になつて來たが歐洲の戰亂に迄は發展しないと確信してゐる、イタリー政府も一內財政に就ては充分考へてゐるから假令經濟封鎖をやつてもそれが實現する迄にイタリーも對エ工作を完了して仕舞ふだらう

英米海軍合作の默契成立か 香港の米艦更に入港の模樣

【上海八日發國通】某方面の消息によれば英國極東艦隊が紅海、地中海方面に移動してゐる折柄過般來香港に碇泊中の米國第五驅逐隊第十三、第十四及び第十五支隊は從來なれば既に拔錨すべき時期なるにも拘らず未だその模樣なく一般の注意を惹いてゐるが更に近く米國軍艦三、四隻が同地に入港すると傳へられてゐるので英米間に海軍合作の默契が成立せるに非ずやとの觀測が有力となつて來てゐる

丁杏廬漫筆（十五）
蔡廷幹の話

畫家や小說家などが其作品製作の關係上部分的に歷史に精通する場合がある、此の蔡爺の話も實は昨春友人太田喜二郎畫伯から初めて聽いて其詳細を知つた次第である。「部分的に精通」といふ丈けで別に歷史家でもないから其部分以外の事になると矢張畫家は畫家で案外呑氣である、去年蔡廷幹は未だに健在だよと余から云はれてビックリする程驚いたのは太田君であつた、其れも其の筈蔡爺當時七十四歲で彩管を揮る歷史家からは完全に史中人物扱にされて居つた。其の蔡爺も先日（九月卅日）遂に北平の寓居で淋しく逝いたと云ふ記事を新聞で讀んで今度は余の方が聊か驚かされた。

×

太田君は大阪商船の依囑に因りて明治神宮繪畫館に奉納すべき「黃海々戰の圖」の揮毫に從事し心血を灑ぐこと十餘年昨秋やつと完成して奉納した筈である一体奉納繪畫の畫面寸法は一定して居りそれが左右の横幅より上下の背丈が高いと來て居るから左右展開の海戰圖には頗る都合が惡いそんな關係から畫題の選擇には隨分苦心したらしい。それで種々研究取調をやつた結果又畫題確定後も材料蒐集其他などで黃海々戰に關する限り斷然權威的の歷史家になつて仕舞ふた。其の微細に通ずる事恐らく此の仁の右に出づるものはあるまい。

×

蔡廷幹が北洋水師提督の丁汝昌麾下で黃海々戰に參加して居ることは余も承知であつたが、最も勇敢に闘つて支那艦隊中隨一の花形であるとの話は太田君から初めて聽いた。當時軍令部長の樺山中將が出掛けぬでもよい處を木造の商船西京丸に乘込んで態々海戰に參加した事は餘りにも有名な話であるが、此の西京丸を狙つて一度ならず二度ならず三度までも魚形水雷を放ち最後の時には驚くべき近距離に肉薄接近し船上を見上げて此でもかと云つた調子でニタリと笑つた其顏が舷上からアリ／＼と看取され、滿船の將卒皆怖毛を振つてゾーッとしたと云ふ—此の闘志に燃ゆる大膽不敵の艦長こそ實に當時の福龍艦長蔡廷幹其人であつたのである。其後威海衛劉公島にて丁汝昌自盡全艦隊降伏となつたのであるが、其際にも僅かに海軍大尉の蔡廷幹ではあるが精悍無雙で我接收武官の言ふことを聞かず散々手古摺したものであるとは是亦當時實見せるさる大先輩の直話であつた。

×

太田君が日本側の史料では解き兼ぬる繪畫上の種々疑問に對しさる人を通じて教を請ふた處、詳細懇切を極めた回答を寄せ且つ當時の情況を述べ我が三發目の水雷が西京丸の船底を潛りて命中しなかつたのは此の魚形水雷が吃水深き旗艦松島を擊たんが爲めに準備されて居つたからで千秋の恨事であつた、然し聞く所に據れば樺山提督は此事有つてより非常に神佛を信仰するやうになつたと云ふ話では無いかと云つて居る。恐らく此の文書は蔡爺の逝去した今日、黃海々戰に關する史料として國寶的文獻として殘るであらう。

×

民國以來外交總長やら臨時國務總理などをやつたのであるが晩年は壯年時の精悍勇猛にも似ず極めて平和な餘生を送り唐時三百篇の英譯をやつたり、北平のロータリ倶樂部に出てウイットとユーモアに滿ちた演說などをして人を笑はせ、外人間に人氣があつた。事變前は一時大連に寓居した事もある。生れは廣東中山縣孫文と同縣なるも面白い。

×

太田君は十年前に蔡爺の存命を知つたら樺山蔡一騎打（？）の最も劇的場面を描くのであつたと云ふた惜しいような氣がしてならぬ。此の繪畫館に永遠に英姿を留め損なつた是亦不運な蔡爺ではあるが、黃海々戰の畫を早くから樂にして完成の曉には是非日本に觀に行くと云つて居たが東京に行かずに逐う／＼樺山大將の處に行つて仕舞ふた。今頃は兩老九泉の下握手して再會を祝し呵呵大笑して御座るでもあらうか。

法學校第二部 赴日人員

司法部法學校第二部學員（現職推事、檢察官）二十名は來る十八日より三週間の豫定で日本見學の爲主席教授西村壽太郎、譯官石川赤兩氏引率の下に赴日することとなつたが該見學團の人名は次の通りである

瀋陽地方法院推事 謝良乾
海龍同 同 曲致明
鐵嶺同 同 李省三
復縣同 同 孫佩琦
奉天高等法院第一分院 同 田常福
安東地方法院鳳城分庭 同 白鴻章
吉林高等法院 同 劉秉鈞
同 同 楊蘊亭
同 同 賈裕
永吉地方法院兼吉林高等法院推事 所英學
特區高等法院 同 王緻堂
同 同 曲一新
特區地方法院 同 華春霖
同 同 楊德宣
瀋陽地方檢察廳檢察官 宗延齡
吉林高等檢察廳第二分庭 同 單永善
永吉地方檢察廳 同 林中貞
同 同 程志
特區地方檢察廳 同 李靜山
新京地方檢察廳 同 李雲山

滿支人の日本留學生 激增を示す

【東京國通】日滿支親善の波にのつて我國に來朝し留學する學生の數は近來急激に增加を示してゐるが此の程神戶水上署の手に依つて調査された九月中の神戶上陸者表によれば

中國人 一、四九六名
滿洲國人 二二一名

で從來每月平均滿支人約六百名に比して約三倍と云ふ未曾有の驚異的增加率を見せ內一千六百十六名は全部留學生として來朝してゐるこの外觀光等で來朝した各國人は

英國人 二七八名
米國人 二三二名
和蘭人 一六名

獨逸、佛蘭西、ソ聯邦人等の順を示してゐる、伊太利國人は僅か四名、エチオピアからは一名、ブラジル、ベルギー等共にブランクの欄を示してゐる

滿洲國辭令

延吉縣技士 西尾榮太郎
敍委任二等給五級俸
國務院總務廳技士 渡邊寅吉
敍委任二等給七級俸
國務院總務廳需用處勤務を命ず
國務院總務廳屬官 大井重勝
敍委任三等給月俸九十二圓
國務院總務廳秘書處勤務を命ず
（各通）

商況欄（十月九日後場）

金銀市況

●上海標金 前引 九〇九、七〇　後寄 ＝　步 ＝

●大連金鈔票 寄付 一四〇、六〇　引 一四〇、八〇　高 一三一、一五　安 一三〇、四五　出來高 六〇〇

▲十月十三日限 寄付 一四〇、四〇　步 四〇、六五　十月二十八日限 出來不申

●大連鈔票鐵大津 [illegible]

●奉天國幣對金票 現物 一〇〇、〇〇　▲十月廿八日限 一〇〇、〇〇 出來不申

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回 賣 一二九、七五 買 一三〇、二五〇〇

▲大連爲替 ▲上海向 九八、九〇 九八、九五 九九、〇〇 ▲營口向 九九、六五 九九、六〇 九九、五五 九九、六〇

第一回 賣買 ▲倫敦向 一志六片一八分一 一六分三　第二回 休　第三回 [illegible]　▲紐育向 第一回 三七弗一六分三 一六分五　第二回 休　第三回 會　水曜日 午後休會

株式相場

▲大連株式（短期）寄 引

五品、豆新、錢鈔、東新、滿鐵、滿新、二新、日産 [illegible]

▲奉天株式（短期）寄 引

滿取、東新、鐘新、日産、大新、五品、豆新、電甲、同乙、滿鐵、東拓、東証、日香、滿興、滿毛、二新、優先 [illegible]

各地市況

●横濱生糸 當限 先限 後場 引 八六七、〇 八六八、〇

●哈爾濱大豆 十月限 十一月限 十二月限 出來高

●同 小麥 十月限 十一月限 十二月限 出來高

●神戶豆粕 十月限 十一月限 十二月限 一月限 二月限

新京取引所市況（十月八日後場）

先物 大豆 九月 十月 十一月 十二月 一月 高粱 九月 十月 十一月 十二月 一月 鈔票對金票 十三日限 二十八日限 國幣對鈔票 十三日限 二十八日限 [illegible]

手形交換（九日） 金票 鈔票 國幣 [illegible]

東滿

木材輸送改善委員會

―吉林鐵路局で　科學的研究を進む―

【吉林支局發】吉林鐵路局にては本線貨物收入中の大原たる木材の輸送に就き更に一層の研究をなすの必要を認めて今回木材輸送改善委員會を組織することゝなり、運輸處長を委員長に貨物科長を幹事長に推し局内の關係者十一名を委員にあげ、七日に第一回委員會を開いたが、今後毎月一回定期委員會を開いて木材輸送改善につき科學的の研究を進める筈であるがその研究要目は左記の七項である

一、木材積付の標準規格制定
二、木材積貨車及び貨車附屬品の研究
三、積降し機器並に設備の研究
四、縱積、横積の優劣研究
五、木材の標準重量測定
六、木材資源其他の情報調査
七、其他委員長より命ぜられたる事項

繩飛競爭に匪賊が三等賞

吉林愛護村運動會の珍事

【吉林支局發】愛護村運動會に匪賊が混れ込んで賞品を貰つた珍談―吉林鐵路局管下愛護村運動會は先月二十九日より本月三日に亙る五日間沿線六十八ヶ村の住民十數萬を動員して賑々しく開催されたが吉林では人氣沸騰のこの運動會には匪賊も好奇心に唆られて必らず見物に來るものと見當をつけひそかに手配をしてゐた處果然、二日午後京圖線六道河驛前運動會にて李五魁外一名の匪賊を發見して引捕へ取調べの結果更に一名の通類者があるとの自白を得たので四日更に逮捕に向つたが今度右の通類者ではない匪首長勝の部下山東省奉安縣生れの何殿陞なるものを檢擧した、この殿陞は當の愛護村民たることを裝ふて各種競技に參加し繩飛競爭で三等賞の手拭一本を貰つたことを自白し取調べの係員を苦笑させた

秋季清潔法日割

【敦化支局發】秋季清潔法は左記の日割で施行せられることゝなつた

十月十日停車場より獨立守備隊に至る一圓
同十一日　敦化縣城東門外（鐵道以北一圓）
同十二日　同　小東門外（裕泰號倉庫迄）
同十四日　同　北門外（青葉公園以南一圓）
同十五日　同城内及南門外一圓

忠靈塔寄附者名

【敦化支局發】三〇〇圓國際運輸敦化營業所、二二〇圓高橋製材所、一〇圓渡邊萬吉、二三圓藤田儀、二圓坂井猛、二圓財滿純一、二圓藤澤傳、二圓池田太郎、二圓村上武、二圓增田浦陞、二圓中村正知、五圓人見順士、一〇圓敦化本派本願寺佛教婦人會、一五圓敦化本派本願寺主任、三圓姫野豐記、三〇圓滿鮮杭木株式會社、三〇圓吉林木材工業會社、三〇圓鴨綠江製材無限公司、三〇圓北海公司、二〇圓阿川洋行、二〇圓濱端洋行、二〇圓共信公司、二〇圓泰山洋行、二〇圓西澤木廠、二〇圓富吉號、二〇圓石光洋行、一五圓富士二〇圓增子洋行、一〇圓久保田香笛材木公司、一〇圓小松製材所、一〇五〇〇圓大同林業吉林本所、一〇〇圓三好嚴八、三〇圓敦化在鄉軍人分會、二圓辻義雄、五〇圓小林紳吉、五〇圓石田健治、一〇圓齋藤傳、二〇圓駒末松、一〇圓駒場スミ、二〇圓見分與吉、一圓小川ミサヲ、一圓佐々木フサ子、一圓小濱夏美、一圓兒玉道子、一圓梅原タツ子、一圓高橋サクエ、三圓川原シモ、二五圓西澤新藏、一圓島田ウメノ、一圓島トヨ子、一圓藤本トクノ一圓中村マツ子、一圓森田イチ、一圓松島千鶴、一圓大久保ミヨ、一圓矢田コト、一圓弘光直世、三〇圓西田政一、二圓大竹健之助、八圓村井ヌイ、五圓岩根新平、二〇圓佐藤カゴヨ、一圓今村ノブエ、一圓久保榮、一圓黑岡カヨ子、一圓多田操、一圓大島愛之助、一〇〇圓根岸勝藏、五〇圓滿鐵農事試驗場員一同、一〇圓本末明義、一〇圓德本義藏、一〇圓田村洋行、五圓新洋行五圓惠陵洋行、計二、八九〇圓、累計四、六三四圓五錢

延吉官鹽値段決定

【圖們國通】延吉緝私局第三總隊（圖們）では近く領事館警察官の立會を得て市内各戸につき鹽票の檢査を勵行し若し之を所持せざる場合は私鹽と見做して沒收する旨發表し各戸の注意を喚起して居るが更に總隊本部に市内の各官鹽販賣店主を召集して密輸鹽跋扈抑制對策を協議した結果、官鹽の小賣値段を

△原鹽
五斤以下　一斤十二錢
五斤以上　一斤十一錢
△再製鹽
五斤以下　一斤十五錢
五斤以上　一斤十四錢

として五斤以上の需要には一錢方引下げることとし十月一日より實施してゐる

南滿

前千山丸船長の海事審判開廷

綠丸船長は前回陳述を飜す

【大連國通】去る七月三日午前一時十三分瀨戸内海小豆島地藏沖の濃霧海上に於て大阪商船會社の綠丸（一七二四噸）と衝突、乘客船員約百餘名の犧牲者を出した、大連汽船會社汽船千山丸（二、七七五噸）船長外崎俊雄氏に係る海事審判は八日午前九時大連埠頭ビル四階の海軍審判廷に於て渡邊委員長、江原委員、木村理事、田村書記立會ひ補佐人横田、吉田、藤森三氏列席の下に開廷、定刻九時先づ渡邊委員長より被審人外崎船長の身分關係海技に關する審問あり木村理事より「過失懈怠又は不當の行爲により自他船舶に損害を加へ沈沒せしめ人を殺傷したるものに對する海員懲戒法第一條第一號及び第三號により審判を求む」と簡單に主旨を述べ、田淵綠丸船長の退場を命じ事實審理に入る

審理は渡邊委員長に次で富永、江原兩委員長の鋭い訊問により進められ、之に對し外崎船長は机上の汽船模型で衝突現場の形を示し當時の狀況を說明に努めたが陳述曖昧で論旨相前後しその都度委員の峻嚴な追及に會ひしどろもどろの態であつた、外崎船長の審理終つて吉田、横田、藤森輔佐人交々立つて海圖を示し辯護し正午一先づ休憩、午後一時五分再開

綠丸船長田淵彌太郎氏の取調べに入り田淵氏は渡邊委員長の訊問に對し大阪に於ける前回の陳述を飜へし肝腎の霧中信號に就ても陳述曖昧を極め次に衝突直前直後の千山丸との位置、方向、速度に就てはあくまで「自船綠丸が當時停止狀態にあり千山丸が左舷より直角に衝突したものである」と述べ、模型船で當時の狀態を示す、之で一旦委員長の訊問を打切り、次で江原、富永兩委員、木村理事の訊問に入り相違點を鋭く摘發、これを以て午後四時十分審理を打切り輔佐人の證人申請あつて午後五時五十分漸く審理終了した

海事審判再開

【大連國通】千山丸船長外崎俊雄氏に對する海事審判は前日に引續き九日午前九時十分再開され昨日補佐人側より申請ありたる證人及證據書類につき渡邊委員長から大阪地方海員審判所に於る一件書類及高松檢事局に於る調書の件のみ審理すると宣し九時五十五分あつ氣なく閉廷した

濱江省教育廳の豫算査定成る

【ハルビン支局發】文教部關係の濱江省教育廳の康德三年度要求豫算は、この程經理科の査定を終つて新京にむけ送られたが、右の内經常部要求豫算は總額百二十八萬八千圓を算し、新規要求額として注目をあつめてゐるのは、濱江省立中等學校、特區立法學院特區立中等學校に副校長を配置する外、特區立小學校に治安確立のため就學兒童が激增したため學級を增加する點などは、濱江省管下が漸次治安の讟正をもたらし人心安定して、一般が子弟の教育に熱心になつて來た反映として注目さるべきであらう

この外、當局は社會教育の創建又は確立獎勵に力瘤を入れてゐるが、之がため教育映畫を巡映する外、民衆學校の保護獎勵をなすとともに孝子節婦の表彰をなすために新經費を要求してゐることは注目されてゐる

且つ北滿學術の殿堂としての文物研究所費として約七萬圓を投じて内容整備に乘出さんとしてゐることは、一般の支持を受けることであらう

國教としての儒教尊崇の見地から文廟の祀孔祭に要する器材を約三千圓を投じて購入することになつてゐる

北滿

哈市唯一のソ聯系紙發刊禁止

【ハルビン國通】反滿策動嫌疑により七日の滿鮮露人一齊檢索とともに手入れを受けたハルビン市に於ける唯一のソ聯系新聞社「ノーヴオスチ、ヴオトウカ」の編輯長以下社員六名は引續き留置の上取調べを受けてゐるが反滿策動、赤化工作の動かし難い確證が擧つたものの如く滿洲國官憲より遂に七日附を以て發刊禁止の處分に處せられハルビンの赤系新聞は跡絶つに至つた同紙は元來正式の發行許可を受けたものでなく滿洲國官憲で友誼的に發行を默認してゐたものであるが今回赤化宣傳事實暴露し右の如き處分を受けたものである

ザ鐵阻害行爲者は軍法會議で處罰

―事故頻出に鑑み嚴令す―

【ハルビン國通】當地某機關に達した情報によればザ鐵管理局長トルクスキス氏は最近列車事故頻發に鑑み左記の如くザ鐵沿線各驛長に警告を發した、右は傳へられるソ聯の内部事情を如實に裏書するものとして一般に注目されてゐる

旅客列車、貨物列車の事故日と共に頻發の傾向にあり、國家の損失莫大なるものあり、今後ザ鐵に對し阻害行爲を爲したるものは戰時軍法に準じ處罰すべく驛長及びその責任者も軍法會議に附す、最近ザイズラエボブリヤトスガヤ兩驛に於る二回の軍用列車事故による人命の損傷、國有財産の消耗また大なり、之等兩驛長並に該列車事故の責任者たる廿七名はソ聯最高檢事ウイシンスキイの告訴により九月廿六日イルクック市第卅五狙擊師團軍法會議に附せらるゝ筈なり

交通網の完備期し電車線新設

【ハルビン支局發】哈爾濱都市建設局では人口百五十萬をめざして三十年計畫で大哈爾濱を建設すべく着々計畫案を實現しつゝあるが、都市の發展とゝもに必然的に交通量の增加を豫想されるので市内の交通完備を期するため電車路線三線を擴張することに決定し之が費用を康德三年度豫算で要求する模樣である右三種は左の如し

一、道裡斜紋街から新安埠を經て顧鄉屯に至る
一、馬家溝通道街より舊哈爾濱に至る
一、道外、三樹から南綿大直街を經て顧濱屯に至る

右三線で之に要する費用は約九萬圓と豫想されてゐる

新設鐵路の震動檢査

哈鐵の企て

ハルビン鐵路局では管內各新設鐵路の震動檢査を機關車の次位に試驗車を連結した臨時列車を運行して左記區間日程で施行する

十日北安、濟辰間、十一日
北安、ハルビン間、十二日
ハルビン、新站間、十三日
新站、ハルビン間、十四日
ハルビン、新京間

總務廳長に訊く（四）

『治安工作が第一』

期して待つその行政手腕

〔吉林省〕中野琥逸氏

總務廳長室にいがぐり頭の中野廳長は見るからに熱と力の人だ、曾て氏が民政部總務司長を辭する時若き血に燃ゆる縣參事官十數名を一刀の下に切りしたあの快刀亂麻手腕は一寸他の者では出來ない藝當だ、司長を辭めるとそのまゝ野に下つて奉天に數ケ月の閑日を過して何を默想してゐたか？、玉は地に埋つては置かない、熱河省の總務廳長として熱河建設に地方行政の荒廢した跡を雛なくやつての けた手腕が認められ最近全省中最も難省と云はれる吉林省の廳長に轉出して來た、ところで建滿廳長會議に上京した機會にその抱負を聽かんと旅舍國都ホテルに刺を通ずると今しも長岡廳長の招宴に臨む爲ドテラを洋服に着變へ中だつたが立話的に應ずる

滿洲國に於ては建國當初から一定不動の確信を持つてやつてゐる、吉林は破壞のない省だけに今後の治安工作樹立にはなかなか面白い土地だ、それに省長以下各縣に出向いて積極的に縣行政を督勵することになつてゐるし日本軍の方でも匪賊の討伐なんかに懸命な努力を拂つてくれるので省下の掃匪工作の完成もそんなに遠い事ではないだらうと思つてゐる集團部落の建設なんかは吉林が第一位だらう、磐石縣下などは村民が自力で目下百五十餘の部落建設にとりかかつてゐる、これなどは省政治の精神がよく村民にまで行き屆いた證據といつていい、何しても吉林省の建設は治安確立が第一義だ、あと一、二年を見てゐてくれ

と語り終つた、中野氏の眼は熱を力に燃えてゐる、建國當時難峯會を提げて建國の大礎をなした中野廳長の事だ難省吉林にどんな行政手腕を揮ふか期して待つべきものがある

廳長も非常なる熱意を持つて王道樂土の建設に不眠不休の態だから自分としても大變心強い近く省長以下が

家庭

家庭醫學

病氣の豫防には……清潔が第一です

不潔を感じたら──先づ警戒をせよ！

清潔は健康である。健康なものは清潔であるともいへる

不潔でも平氣で丈夫で生きて居るものがあるといふかも知れない、東北地方で娘を嫁にやるから湯に入れやうなどと一世一代の出來事として入浴させるといふ話がある。其のお嫁さんだつてもつと度々湯に入つた方が

健康てあるに相違ない、清潔とに無用のものを近づけたいことである、無用のものの中には醜いものがあるばかりでなく有害なものがある。發疹チブスは虱によつて媒介されるのだから身の周りを清潔にすればこんな病氣はなくなるにきまつてゐる。清潔を心掛ければ傳染性の病氣は大方防げる。場合によると過ぎた潔癖といふのがある。仕事をしないで掃除ばかりしてゐるとか、自分の手で作つたものでなければ一切口にしないとか、過ぎて及ばざる

不便があることがある。清潔でなければ不潔だが、其の不潔にも二樣ある、危險を含む不潔と然らざるものである。大体清潔不潔は氣持の上のことで往來に馬糞が落ちて居るから不潔だ、水甕の底に飯粒が沈んで居るから不潔だと云ふが、其の馬糞や飯粒は敢て人類の健康を脅かすものではない。トラホームの眼脂のついた、手拭淋病の膿のついた紙こういふものは不潔な上に危險である、だから出來ることなら不潔を洞察して危險の有無を確め、先づ危險な不潔を充分に除き、余力を以て他の

不潔までも清めるといふことにするのが順序である、一見清潔に見える食膳も香の物に蛔虫卵と赤痢菌がついてゐる懼れがあつたり、うまさうな刺身の皿にチブス菌が動いてる危險があつたりするのは氣持の上の不潔とは違つた云はば科學的の不潔である、外面如菩薩内心如夜叉と云ふ通り美粧した美人が甚だしき危險性不潔を体内に藏する事も屢々ある、人間の清潔は病氣豫防の第一の哨兵線であるから之を尊重し、且つ啓發せねばならぬ、不潔を感じたら先づ警戒することであるここに不潔に直接

接觸するために起る病氣所謂接觸傳染病について考へて見やうと思ふのである。折角自然が病毒の危險信號を出してゐるに係らず人間は之を無視して不潔に觸れる危險を冒す觸らぬ神にたたりなしと古來定められてあるのに兎角必要以上に觸つて病氣を招きたがる、此の方面の病の兩大關は花柳病とトラホームである

お肌に似合ふ化粧水の選び方

△……美しくなる原因です

化粧水にもやはり肌に合ふものと、合はないものとがあります。それは各々、その

〃〃**體質に**〃よつて、充分研究しなくてはなりません。脂肪の分泌の多過ぎる方もあれば、極く少い方もあります、多過ぎる脂肪肥の方、少い荒れ性の方また肌の弱い方など、みなそれぞれに異つて居ますから、化粧水も各自の肌によつて、それに適したものを選ぶことが最も大切です、これだけを心得て化粧水の使ひ分けをいたしましたなら、自然に皮膚も、美しく白粉のつきも、よくなつてまゐります。自分の肌に合ふ

〃〃**化粧品**〃でしたら、これを持續することがまた大切なことで、どんなにいい化粧品でも、一度や二度で效果の現れるものではありません。あれこれと化粧品を取りかへることは、肌を落ちつかせない原因です

ビクター十月新譜紹介

A、歩兵の行進曲　ラタン作
B、剣と槍とをもて　スターク作
吹奏樂　ウインドラム指揮　コールドストリーム・ガード軍樂隊

輝くブラスの響、轟く小太鼓まことに勇ましい行進曲の傑作。ウインドラム中尉の率ゐる英國軍樂隊の代表コールドストーム近衛軍樂隊の壯快な吹奏樂

A面　歩兵の勇武と名譽とを讃へた颯爽たるマーチ。颯々たる足並を寫す輕快な第一・意氣軒昂たる第二旋律爽快なトリオは隊伍整然と行進する凛々しい兵士達の姿を髣髴させる。

B面　鮮麗な第一主題は劍や槍をキラキラ閃かしながら進撃する勇ましい騎兵を暗示し、第二主題は凱ち誇るやうな氣分。トリオでは大らかな曲調が朗々と流れる

A、ねむれよ吾が子　ブラーム作
B、ねむれいとし子　ウンガー作
ソプラノ獨唱　ネッテスハイム　管絃樂伴奏　ニルドヴイッヒ・リユス指揮　管絃團

A面　誰方にも親しみ深いブラームスの子守唄『ねむれよ、吾子よ』でレコードはこれに美しい管絃伴奏を附して、優しい母が愛兒の搖籃を静かに搖りながら子守唄を歌ふ情景を想はせる。ハミングの効果がこれを一層助けて居る

B面　ドイツの優れた室内樂作家ウンガーの素直な美しい子守唄をやり繪畫化したものであるネッテスハイムは氣取らない通俗的なよさを持つた人、大衆音樂の人氣リユス管絃團の伴奏

A、無窮動　パガニーニ作
アレグロ・デイ・コンチエルト
B、操人形の葬送行進曲　グーノー作
交響管絃樂　オルマンデイー指揮　ミネアポリス交響管絃團

現在米國一流の名樂團ミネアポリス交響管絃團の傑作オルマンデイーの健康にして冴え返つた近代的な指揮振りは日本のレコード界でも逐月好評嘖々である。

A面　『ヴアイオリンの魔王』の有名な演奏用名技曲を大現模に交響樂化したもので全曲絃部齊奏の急駆奏を以て纖々と上行し、下降しつゝ、緩やかな低音斷奏の上を妖光を放しながら颶風の如く疾驅する見事さ！その眩惑的な凄まじい速度は力學の所謂『無限運動』の渦輪でも見るやうである。

B面　面劇音樂の大家グーノーの美しい管絃法になる可憐で無邪氣、然も一脈のペーソスを帶びた行進曲。ファゴットとクラリネットとの斷音奏による主題がギクシャクした人形の感じを巧みに暗示する。稍々壯大な第二の行進調を經て遂に人形達の葬列が遠退く。

お料理獻立

鯖のフライ

小山茂・發表

鯖は揚げました方がサッパリと輕く味へるものでございます。けふは鯖のフライを致しませう

▲材料（五人前）
鯖　十五尾
トマト　四ケ
鷄卵　一ケ
パン粉　大匙四杯
メリケン粉　大匙三杯
ヘット　大匙一杯
鹽、胡椒　少々
揚げ油

鯖の頭、腸を開いて背骨を捨て鹽、胡椒してからメリケン粉、卵、パン粉をつけて揚げます。これにトマトを切つてヘットでいため味をつけたソースを添へて出します

けふの番組

十日（木曜）（M.T.U.Y 新京放送局）

（朝）
六、〇〇　建國體操（滿語）
六、一五　ラヂオ體操（大連）
引續き　入港船の御知らせ（大連）
六、三〇　中等滿語講座（大連）講師　秋父固太郎
七、〇〇　中等日語講座（奉天）講師　近藤喜助
七、二〇　天氣豫報（大連）
引續き　朝の音樂（大連）
八、三〇　經濟市況（京城）
九、〇〇　音樂（レコード）（奉天）
九、二〇　料理獻立（大連）
九、四〇　經濟市況（大連）
一〇、〇〇　婦人家庭講座　子供の性格教育　赤塚久子
一〇、二〇　經濟市況（大連）
一〇、四〇　經濟市況（東京）
一〇、五九　時報（東京）
一一、〇一　經濟市況　東京・及大連
一一、四〇　ニユース（東京・引續き新京）
〇、〇一　經濟市況（大連・引續き新京）

（晝）
〇、二〇　晝の演藝
〇、四〇　建國體操（滿語）
一、〇〇　演藝（滿語）閙江州　大鼓　菱花　絃子　于茂林　二胡　遲松樵
一、二〇　ニユース（滿語）
二、〇〇　經濟市況（大連）
引續き　日用品値段（滿語）
二、二〇　成人講座（滿語）社會的公德（終）新京特別市立民衆教育館主任　杜永維
二、四〇　演藝（レコード）（滿語）
二、五〇　經濟市況（東京）
三、〇〇　ニユース（東京）
三、三〇　經濟市況（大連・引續き新京）
三、五〇　ニユース（鮮語）
四、三〇　ニユース（鮮語）
四、四〇　演藝（鮮語）
四、五〇　ニユース（英語）
五、〇〇　子供の時間　童話　やさしい兵隊さん　室町小學校訓導　北崎永利
五、二五　今晩の番組（日滿語）

（夜）
六、〇〇　ニユース（東京）
六、二〇　氣象通報　番組豫告
六、二五　政府公報（滿語）
六、三〇　講演（大連）「第一回ラヂオ調査に際して」
一、挨拶　關東遞信官署遞信局監督課長　翅勉
二、挨拶　滿洲電信電話株式會社　遠藤後一
七、〇〇　講演　法華經と滿洲國　日蓮宗管長　大僧正　神保日慈
七、三〇　端唄　唄　一ツ家呂之助　三味線　一ツ家一之助
七、五五　浪花節（東京）石田三成の最期　筑波雲
八、三〇　時報・ニユース（東京）
引續き　ニユース・經濟市況
八、四五　氣象通報・番組豫告（滿語）
九、〇〇　京劇　瑞鮮京劇社
一〇、〇〇　北滿の時間　講話（哈爾濱）

浪花節　石田三成の最期

（後七・五五　東京より）
筑波雲師演（秩父重剛・作）

豐臣秀吉の歿後、石田三成は幼君秀頼を助けて何とか太閤殿下在世時の隆盛にかへさうと心を刻んでゐたが、天下をのぞむ德川家康との衝突はさけがたくなつた。慶長五年、家康の率ゐる東軍と、小身乍らも三成がかきあつめた西軍と遂に關ヶ原で雌雄を決することになつた。

愈々開戰となり、西軍の方稍優勢と見えたが、松尾山に陣どつた小早川金吾が急に裏切つて山を下り大谷刑部陣に切り込んだため、こゝに勢力の均勢が破れ西軍は全くくずされて了つた。小早川金吾は秀吉の養子になつたこともあり、三成も西軍のおもしとして立てゝゐただけに、彼の悲憤は限りないものであつた。

◇最後に殘つた主從四十三騎をまとめて死地を脱さんとしたが、田中中部少輔の手に捕へられ、佐和山城も陷り妻子自刃と聞き從容と沫茶の馳走になつた、家康の本陣に送られ後京都を引廻された時、鄕國の老婆が故主を慕ひて柿の實一つ獻げんとするの情に泣くのだつた。斯くて豐家挽回の計喰ひ違ひ神無月の二日六條磧の刑場の露と消えたといふ一席、（寫眞は筑波雲さん）

（童話）……子供の時間…… 優しい兵隊さん

新京室町小學校　北崎永利先生

【後五時】

或る淋しい驛の守備隊に新兵さんがやつて來ました。その中に大變鳩の好きな兵隊さんがゐました。それはまるで氣狂の樣でした。余り鳩好きなので鳩係にされました。彼は大變に喜んでまるで自分の子供の樣に鳩を可愛がりましたところが夏の或る日急に匪賊討伐に出かける事になりました。彼も喜び勇んで鳩を背に列の後から進みました。

×

暑い苦しい苦しい行軍が六日ばかり續いて強い兵隊さん達も暑さと埃とにはへとへとに弱らされました、がその六日目の晝頃突如として大團體の匪賊と出會ひました。そこで激しい戰が始まりました。敵は何しろ我軍の十何倍位もゐるので次第に苦戰に陷り救援の兵隊を頼む事になり早速鳩を使ひに出しました。

×

然し賊はその鳩を見ると一齊にそれを撃ち始めました。遂に鳩は翼を撃たれて高粱畑に落ちてしまひました。それを見た彼はすぐ飛び出して鳩を救ひに行きました。彼は行く途中敵の彈丸に傷つけられましたが、余り無中だつたのでそれにも氣付かずどんどんと進み遂に鳩を探し出しましたが、彼の傷は大きかつたので鳩を胸にだいた儘地にたほれてしまひました。次の日救援に來た兵隊さん達は今は冷めたくなつてゐる彼と鳩に向つて捧げ銃をしました。

（寫眞は北崎永利先生）

婦人家庭講座　子供の性格教育

【前一〇・〇〇新京】　赤塚久子

子供は非常に天眞爛漫で自分の欲望を抑へる事をしりません。欲しいものにはすぐ手を出し人が之をとめると怒つたり泣いたりいたします。この自分を抑へる力の少いといふ事が子供の大きな特徴の一つであります。

◇この反社會的な子供の自分本位を兩親が或程度まで抑へてやる事が必要ですがその程度が非常にむづかしい事であると存じます。あまり抑へつけ過ぎる教育、つまり子供のする事に兩親があまりに干渉し過ぎるとその子供は何事にも自信のない引込思案の性格になるか或は非常に反抗的な强情な子供になるかします。次には之と反對に兩親が極端な放任教育をいたしますと子供は手に了へない暴君になります。

◇家にばかりゐる間は少し駄々をこねれば大抵の無理は通りますが少し大きくなつて外に出て遊ぶ樣になりますと他の子供と衝突して始終不快な目にあはなくてはなりません。かう云ふ子供は大きくなつてもいつも自分が壓迫されてゐる樣な氣がして自身がもてず内心反抗心をいだいた神經質な人になり勝です。要するに度を過ぎた抑壓も極端な放任も共に子供に惡い影響を與へるといふことになります。どんな場合に抑へどんな場合に放任すべきか、この呼吸を知る事が家庭における子供の教育の眼目で御座居ます。

ラヂオに「異常は」ありませんか

新京放送局ラヂオ相談所　武谷九十九

ラヂオ受信機を置く場所

直射日光の長く當る所や煖房裝置の直ぐ傍は、成るべく避けねばなりません。受信機が過度の熱で溫められますと其の内部外部がひどく乾燥して、キヤビネット（箱）が反つてゆがんだりひび破れがしたりしますし内部の部分品にも惡い影響を與へます。

受信機は濕氣を大變に嫌ふものでありまして、部分品の中には濕氣の多い場所に置きますと、電線の絶縁が惡くなつたり、錆びて斷害を生じたりする所が出來て故障の一原因となります。

▲受信機は出來るだけアンテナ（空中線）の引込口やアース（接地）の引出口に近い所に設ける樣にしなければなりません。家の中にアンテナ線やアース線が並んで、長くひつぱり廻してあると云ふ樣なのは、色々な點でラヂオを聽く上に面白くありません。

文藝

再び立ち上つた男

山谷三郎

生き殘つた蠅が二三匹、ビールを半分程飲み殘してあるコップの周圍を飛んで居た。手で追つても寒さに弱つて居るのか眞夏の頃の樣には容易に飛び立つことが出來ないで居る。

窓ガラスがかすかに震つて居る。外は思の外寒いらしい。耳をすますと冷たい秋風が吹いて居るのだらう、遠くで汽車の鐘の音が風に乘つて聞えて來る。

奥山はさつきから飲みかけのビールを見ながら無口だつた。

長い間生活の糧にして居た印刷機械と措しい別れをしてから減つきり弱つたのだ。印刷屋の外交から一家を持つてとかく調子はづれに働きたがるガタ／\の機械を買ひ入れ奥山は身の動けるだけ働いたけれど、始めから資金の圓滑に動かなかつた彼はとう／\三年目には行き詰つたのだ。

愛妻が病氣で斃れてからの彼は益々いけなかつた。働いても働いても、相當に高利な借金の利息が益すにかりだつた。

それでも奥山は普通印刷ばかりをやつて居ればどうにかやつて行けたのだが、彼は自分の物好きから利の無い文藝雜誌の刊行をやつた。それが毎月幾らかづゝ食ひ込んで行つたから愈々印刷所まで人手に渡さなければならぬ處まで行つてしまつたのだ。

そんなに食へなくなつても奥山の地方文藝に對する熱情は消えてはゐなかつた。機械を手離してしまつてからも雜誌の發行は續けて行きたかつた、今迄この地方の文藝畑を開發して來た偉大な功績を考へると、印刷屋は止めてもまだまだ開發されなければならない地方文藝のために雜誌を廢刊してもらふことは彼の心に苦しかつた。

「俺はやれる處までやるんだ」

奥山は淋しさうだが、而し強いて元氣な口調で云つた。

彼は印刷屋を止めてから賍け歩いて手に入れた原稿を机の上に廣げ、今月の雜誌の編輯方針を考へて居た。

「これが今月の表紙なんだ一頃の樣に金のかゝつた表紙はとても出來ないが、相當なものにはして見せるよ。」

山本が飲みかけのコップに新しいビールを補給すると思ひ出した樣に奥山は手に取つてぐつと飲んだ。目の周りと頬を心持赤くして居た。

「誰が云ひ出すとなく俺達のことを舊政權と名付けたよこの狹い處で文藝家が二派に分れて、ゴチャ／\云つて面白がつて居るなんざあ、なつちや云ねえよ、新政權だの、舊政權だのと何處に區別の付け方があるんだ」

奥山がやつて居た雜誌に立てこもつて居た連中を舊政權と云ひ、近頃活潑にやつて居る連中を新政權と云ふらしい

「俺の雜誌が舊政權の本城だつたんだざうだ、だが、これから又、俺が活躍して今、新政權だなんて變なことを云つて居る連中と、自分は舊政權だ、と引つ込んで居る奴と一緒にしてしまふんだ。」

奥山は今後の自分の治躍振りを想像して身の内がぞく／\した。何かしら、やらなけねばならないぞつと鞭打たれる樣な氣がした。

「一緒にした以上は、この街の文藝を何處迄も、成長さして見せるんだ」

奥山が云つて居る程、新舊政權とか云ふ奴の間がらは尖鋭化して居るものぢやなかつた。けれど近頃奥山の雜誌が余り振はなくなつてからは鳴りを靜めて居る、所謂舊政權の新たな活動が、どちらからも望まれて居ることは確かだつた。

奥山が久しぶりで更正の元氣な姿を見せて呉れたのが、山本にもうれしかつた。とに角締切りに間に合はさなければならない極く短かい原稿を頼まれるまゝ渡した山本にも奥山の新舊政權云々に對する意見も面白く感じた。

「さうだ、全く奥山君の云ふ通りなんだ。だけど新政權だの、舊政權だのと云はれる樣になつたのは俺達が全く鳴りを靜めたからいけなかつたのかも知らない。俺達の仲間で今活躍して居る者と云へば佐山一人位のものだからな」

山本だつて今迄、まるでスランプ狀態にある樣にだまつて居たのは別段理由は無かつたのだし、唯自分の持つてゐる仕事が急がしくて筆をとる暇が無かつただけなのだが、それでも文藝に對する情感を無くしてしまつた樣にして居たのが惡かつた樣な氣がした。

奥山も山本も新しい力が話をして居る內に心の奧底に、ぐつと與つて來る樣だつた。

「むん、これで俺も遠くから君の原稿を取りに來たかひがあつたと云ふものだ。」

山本と奥山は殘りのビールを一口に飲みほした。將來を祝する乾杯の意味ではなかつたけれど、期せずしてその樣に思へた。

「ぢや遲くなつたから失敬する」

奥山が立ち上つて長い髪をぐつと後に撫で上げた。黒ぶちの眼鏡の底には將來働かんとする氣力を見せて居た。さつき迄の生活に打ちひしがれた弱々しい處は何處にも見られなかつた。こけ落ちた頬に情熱が充ちて居た。魁偉とも見える顔付は益々男らしさを增して居た。

でも、歸つて行く奥山の腦裡には、昔自分の機械で、自分の編輯した原稿を組んで印刷にかけてゐた頃の事を思ひ出し、相變はらず汚ない狹い工場の中で自分の機械が自分の作つた本を造り出すカタン／\と云ふ音がしきりと往來して居た。

十三日午後六時より 第四回 文藝座談會

祝町・艶春書館の前 五香居にて・費貳圓

本社學藝部主催文藝座談會十月例會は、會員高木恭造君の第二詩集「わが鎮魂歌」出版記念と、同じく奥一君の雜誌高粱の更生躍進を祈る意味の二つの祝賀を兼ねて祝町の支那料理店五香居飯店（南廣場東入り艶春書館前）にて來る十三日（第二日曜日）午後六時より開催することになつた、會費二圓、汎く文藝愛好家諸君の來會を希望するものである、申込は十一日限り本社學藝部宛

●第二回短篇小說懸賞募集●

現在滿洲に於ける文藝運動の貯水池として努力を續けて來た本社學藝部では、王道文化の興隆に一歩前進を劃すべく種々なる企圖を練案中であるが、玆にその第一階梯として、每月一回短篇小說懸賞募集を發表し、汎在滿文藝人の蹶勃たる要望に呼びかけることとなつた。冀くば、此の趣旨に贊し、花咲く滿洲文學への清冽な意圖を獻ずる讀者諸君の自信に充ちた作品を待望し新人の擡頭、之に對する誘掖が着々實現せんことを待望するものである。

應募規定

△枚數　十枚以內（四百字詰）
△期日　十月廿日迄
△發表　十月上旬　本紙學藝欄
△賞金　一等　五圓（一名）　二等　三圓（一名）
當選作品の著作權は本社に歸し、原稿は一切返戻せず
△宛名　新京永樂町四ノ一新京日日新聞社學藝部（封筒表皮に「懸賞小說原稿」と朱書すること）
△選者　本社編輯局同人

或書生の手記（8回）

濱本貴美子

それにしても何と惠まれた男と女なのだらう、思ふ儘に振まわれるのだ、一日中同じ屋根の下で仔猫のたわむる樣に人生の青春を享樂出來しかも輝やかしい希望と生活があるのだ、働く事のみを教へられてゐる人間の聞いた事も見た事もない滿足しきつた人生のある事をこの俺はどうしようといふのだ、まさか此の小さい握り拳で叩きのめしも出來まい、苦がにがしい不滿と憤りのやり場は……人間あ！俺も戀を戀してゐる人間かも分らない。

×

外苑の銀杏の街路樹が掃いても掃いても其後から黄色い葉を落して行く、ことにそれが雨に踏みにじられたやうな朝など秋は冷たく寂しいものだ。

秋は故郷の新鮮な若布のおみおつけのにほひを思ひ出させて、人間を感傷的にしてしまふ、目の下に見える太平洋に續く海が深く蒼くなつた事だらう芋畠に霜が降りて土の下の大きな芋の豐かさを想像させる樣に葉をそしてつるをどす黑くするのも、階段の樣に作つた蜜柑畠に黃金色のみかんが鈴なりになるのもみな秋だ、そして貧しいあばら家の父と母の寢物語りに每夜遠くはなれてゐる自分の事が何時も話題になつてゐる事だらう。

大きな老いた樹を渡る秋風にも故郷を持つ者のみの知るわびしさ、やるせなさがある

美術の秋、中戸川家には俊夫樣の繪が帝展に入選したので上野の杜にのみ秋の話題があるやうだ。

「俊夫の新聞の寫眞は少し子供つぽくて變ね、もつと良いのをあげればよかつたのに」朝のお食事の時奧樣がおつしやる、日本の畫壇にいとし子を送り出した優しい母の慈愛に充ちた言葉だ。

「でもね、あれは新聞社が朝出掛ける前にあわてゝ撮つて行つたんですよ」

「そんな事は、まあどうでも良いではないか、批評覽には素晴らしく人氣がよいようだから」

それは每時も無口過ぎる程默つて葉卷ばかり召上つてゐる旦那樣だ。

「此間はね、鎌倉のお義姉樣がワザ／\お祝ひに持つて來て下さつたのよ、俊夫さんにお目に掛れなくつてつてほんとうにそう云つていらした事よ」

「普通の人が喜びさわぐ事では余り動かされない方だけど今度だけはお父樣も嬉れしいよ、よく勉强してくれたナア、今年は一日も海へは來なかつた樣だな」

「えゝ」俊夫樣は多分自分と同じ樣に一夏を苦しみと暑さとにあえぎつゝもなほそれと鬪つてくれたこアカ毛の女トウモロコシの姿を思ひ浮べてゐるのだらう、いつになく默り込んで何か考えてゐる、唯一つの事を樂しみと頼りにして來た弱い者の純情をどうして裏切る事が出來るだらうか其の苦衷を知つてゐるのはこの私だけなのだ。

歌抄

關谷雅子

生田先生の洋玉蘭退院の日屆きしに

夕陽光否が枕邊にとどきゐて三方金は燦とかゞやく

これやこの病めばせつなし枕頭哀歌洋玉蘭の花のましろさ

西公園の一日

月の桂いまし折りえて双の手に泰山木の花にほふなり

ヴェレ帽のここにかしこ群れてゐてねんねんに寫生すはかはいかりしも

先生と呼ばう麐のひろごりと小さき繪書きの秋日和なり

小春日をやゝ風あれど久にきてさるびやの花まつさかりかも

東郷元帥の筆になれる碑

「忠勇義烈」かしこみ仰げ元帥の美筆のみ跡秋にかゞやく

久に來し萩のすがれの落葉かく人かげながし風のさみしさ

進藤みよ子

教員の經驗あり

遊ばせも心くばりてけがなきを願へる心吾が知りてをり

深み行く秋を歎きて泣きぬらし千葉に宿る露の白玉

故鄕の母の病むとき、けるも術べなき我はたゞ祈るなり

三日月の早西空にかたむきてたそがれ迫る秋の夕ぐれ

或る時は蟲の唄ふとき、しかど今宵は蟲の泣くとき、けり

稻垣輝安

其の頃は母も若かりし吾も又尋常科二年生なりし

桃の花

桃の花咲けるをみれば湧きいづる山に遊びし幼き生活

桃の花咲き盛りなる田家屯母も靜かに想ひてをらむ。（田家屯は地名　旅順の西方一里）

桃の花一面に咲きし美しさは母も好めり田家屯の家

大原、得丸兩氏悠々 正副議長に當選
壓倒的多數で颱風一過の觀
初の地方委員會議

正副議長選擧の地方委員會初會議は九日午後三時から地方事務所會議室で新地方委員二十名全員、地方事務所側から武田所長、鯉沼地方係長以下出席し、武田所長から全委員に對し當選の祝辭あり、最年長者の故を以て四戸友太郎氏假議長となり、いよく〜議長選擧に入つたが劈頭加藤金保氏から、既に前例もあること故、市行政の圓滿を期する意味から何人も最適任と思惟される前議長大原萬千百氏、前副議長得丸助太郎氏を滿場一致推薦したく、その形式としては假議長の指名に依りたしとの動議を提出、之に對し二三の賛成はあつたが例の一部委員の策動說に氣兼ねしたものか大多數は沈默を守つて薫々しい空氣のうちに大原氏起つて「寧ろ公正なる互選によつてなされたい」と述べ結局單記無記名投票の結果

十六票　大原萬千百
四票　四戸友太郎

で大原氏壓倒的最多數を以て悠々吾等の議長として再選しこゝで四戸假議長大原議長と代り、大原氏から各位の御同情ある御後援によつて再び議長としての要職を全うしたいと挨拶し、引續き副議長選擧に入る、開票の結果

十四票　得丸助太郎
四票　四戸友太郎
一票　稻川利一
一票　田中卓二

で、これまた得丸氏堂々副議長として再選、さしも鳴苦しかつた地方委員會議も颱風一過の觀あり、得丸副議長から一場の挨拶があつた、時に三時三十分、かくて懇談會に移り同四時すぎ散會したが委員一同は同日午後六時から八千代に於ける武田事務所長の招宴に臨んだ（寫眞は大原、得丸の兩氏）

"私心を放れて 公に奉ずる決心" 明朗・大原議長語る

再び吾等の議長として當選した大原萬千百氏は初委員會終了後、例の明朗そのものゝ童顔をかゞやかせて語る

これは地方委員選擧においても、また今日の議長選擧においても同樣であるが、市民諸君の絶大なる御後援によつて地方委員に選ばれ且つ議長の要職につくことになつたのは實に感謝のほかない、眞に淺學菲才自分はその任ではないが、たゞ自分として取るところがあるとすれば前期二ケ年を通じ私心をはなれわが新京のために盡して來たといふ點には人後に落ちない積りである、今後といへども全新京のためといふ堅い信念の下にこの重責を果したい、吾々は委員であることを自覺するならば眞の市民としての自覺があるかどうかをまづ以て反省すべきで、大きなる一つの市を構成すべき一分子の自分は自分の自分であると同時に公の自分であることを自覺したい、公民としての自覺ある市民諸君がなぜ自分を選擧して呉れたかを思へば吾々は當然私心をすてて公に奉ずるの心を持たなければならぬ、若し今度の選擧において假りに公正な清き一票が自分のために投ぜられて居るとすれば、其清き一票のためにでも自分は市民諸君の眞の福祉のために働かなければならぬと信ずる、しかし新京の行政は滿鐵の行政でもなければ委員會の行政でもない即ち市民自身の行政である、市民は自分の台所が何によつてまかなつてゐるか、またどれだけでまかなつてゐるかを充分認識して頂いてこの台所を監督するために吾々を選任せられたものと思ふ、吾々は今後ともに市民諸君の御期待に添ふやう獻身的努力を惜まないと同時に市民のための委員である吾々を充分御援助下さらんことを呉れぐ〜もお願ひする次第である

市民各位に心から感激 得丸副議長は語る

副議長として再選した得丸助太郎氏は左の如く語る

實に多數を以て自分はまた副議長に選ばれた事は眞に感謝のほかない、これ全く委員諸君はもとより市民大衆各位の心からなる御援助の賜物と衷心感激してゐるところである、何分自分はこの通りの荒けづりで人一倍缺陷が多いのだから、何かにつけお世話になることと思ふが、何分とも御指導また御鞭撻をお願ひしたい、殊に地方委員會においてはたゞ議長のバックのみでは可けない、要は全委員各位の眞の御援助によつてその重責を全う出來得るものである、將來とも宜しくお願ひする

新地方委員の初顔合せ

去る二日當選した新京地方委員二十名、外準備委員四名は全部當選就任承諾をしたので十月九日午後三時より地方事務所々長室に初委員會議を召集した

冬の經濟的研究は 煖房器具展に！
十二日より三條橋で開催

來る十二日より三日間頭道溝沿ひ三條橋北詰に於て開催さるる本社主催第四回煖房器具展覽會は期日切迫と共に異常の人氣を呼び嶄新優秀なる各種煖房器具、ストーブ類を一堂に網羅し一般需要家に實物實驗の上自由選定の機を與へ追て襲來する嚴冬に備ふる煖房器具選定に絶好の機會として注目されてゐるが、燃料の經濟はもとより衛生、優美、放熱、防火、廉價等等充分實地に實驗出來る事とて一般より多大の興味を以て開場の日を期待されてゐる

商業一、二年の父兄會終る

新京商業學校では父兄と一層の緊密を深からしめ家庭、學校間の連絡をとるため九日午後一時から一、二年生の父兄會を開催、生徒の授業振りを參觀した後赤塚校長始め各擔任教諭列席種々懇談をなし盛會裡に三時散會した、なほ三四、五年の父兄會は來る十二日午後一時から開催の豫定である

癩患者病院基金募集 癩に同情する夕
癩豫防の權威飯野氏來京

悲慘なる癩患者に同情し癩患者收容の病院を建設するためその基金募集を目的とする『癩に同情する夕』の催しが明十一日午後六時半から記念公會堂に於て、滿洲癩豫防協會新京地方事務所主催、關東局新京婦人團體聯盟、新京敎化聯盟、新京三新聞社後援の下に開催されることは既報の如くであるが、この催しに用ひられる映畫、賀川豐彥氏原作『一粒の麥』を携へ、講演者滿洲癩豫防協會顧問飯野十造氏は映畫說明界の權威藤井紫水氏と同道本日來新直ちに新京高等女學校に於て同校生徒のために『皇太后陛下の御仁愛』なる題で一場の講演をなし、午後七時新京地方事務所主催の『癩に關する座談會』に出席、明日は關係各方面を歷訪し、午後六時半新京放送局に於て『世の中で最も慘めな人々のために』と題し全滿放送をなし、引き續き公會堂に於て大講演を爲す筈である飯野十造氏は靜岡市友枝教會の牧師で、早くより癩豫防運動に關係してゐる斯界の先驅者である、日本の癩豫防事業が今日の如くなつたのは氏に負ふところ大なるものがある

滿洲癩豫防協會も亦同氏の力を借るべくはるばる招聘した程の人物である。曾つて主婦の友に百萬長者の娘なる癩患者の實話を紹介し世の同情を集め、問題の女性高島愛子が更生の途を拓くべく、同氏の下に投じその運動に參加したことは未だ記憶に新なるべく、同氏のその熱辯と誠心は、映畫『一粒の麥』と相待ち必ずや新京人士の胸を打つべしと期待されてゐる、因に在新京某皮膚科專門醫の語るところに依れば滿洲全體には少くも三百新京には現在十名內外の癩患者が住居してゐるとのことであるからこの催しは癩に關する新京人の盲を開くのみでなく、癩豫防の急務を痛感せしめる近來にない實のある催しである

病床からの送金無駄 驚ろいた淫奔娘
老母の心も知らずドロン

戀の逃避行をした娘の身の上を案じて老母は遂に病床に倒れせめて生あるうちは一と目娘の顔を見たいと爲替四十圓を新京署を通じ歸國旅費として送金して來たが娘の方では親の心も知らで「こればかりの旅費では」とぶいと姿を晦し警察で目下所在を搜查中—本籍秋田縣仙北郡生れ三谷鎌子（假名二〇）は本年八月頃母親の虎の子百圓を持つて愛する男山田鐵三（假名二五）と手に手をとつて新京へ逃避行を試み三谷は市內入船町杉田某方に雇はれ、山田は羽衣町の某知人の宅に寄食し各方面の就職運動に奔走してゐたが、九月二十六日頃三谷は母のせつさん宛戸籍謄本を請求したことにより所在が知れ、せつさんは直ちに新京署へ娘が歸國するやう說諭されたいと願ひ出たので署では本人を呼び出し懇々と說諭を加へたが淫奔娘の三谷は署員の前も憚らずさんぐ〜のろけ散らしその儘になつてゐたが最近老母のせつさんが病氣の床に伏しせめて一度我が娘の顔が見たいと旅費として四十圓の爲替を封入して新京署宛送金して來たので署では九日三谷を呼び出し懇々と歸國を勸めたが三谷は「四十圓位の旅費では歸國出來ぬ一應歸へ行つて汽車賃を聞いてくる」と立ち出でたまゝ姿を晦したので署では極力本人の所在を搜查中である

經費難の少年團に 後援會生る

新京少年團は昭和三年一月三日長春健兒團として創立結團式を擧げ同七年十二月十日に新京少年團と改名されその間終始一貫「奮」と「從」の實踐指導に努力し精進して社會敎育の立場から貢獻を續けて來その間長春體育協會長、長春敎化聯盟委員長、全國少年會聯盟會からその篤行に對して感謝狀表彰狀をうけ、昭和六年滿洲事變勃發するや義勇隊を組織し獻身的奉仕に從事し同八年四月四日には長き邊りから事變功勞團體として御下賜品拜戴の光榮に浴するなど目覺ましい活躍を續けて來たが從來關東廳、滿鐵からそれぐ〜年額百圓づゝの補助あるのみで他に定收入とては一文もなく、一方團員は年々に增加するばかりで現に各小學校毎に各隊を組織してゐる狀態、こゝに地方有志が發起となつて一層少年團の積極的活動、敎育振作發展の助長のため新京少年團後援會の組織が計畫せられてゐる、なほ後援會は團員の保護者及び本會の趣旨に贊同する者をもつて組織し會費は年額一圓を納めることになつてゐる

警察の厚意も仇に モヒ中毒又惡事
職まで世話された邦人二青年

本籍宮崎縣生れ山田原（一七）同廣島縣生れ丸山芳男（二六）の兩名は先月來モヒ吸飲者として新京署で拘留されてゐたが最近モヒ中毒もなほり拘留期間も滿期となつたので今後を戒め且つ刑事室では大いに同情を寄せ洋服やら靴を幾ばくかの小使錢を與へなほその上で山田は市內富士町松村洋行へ丸山は某店にそれぞれ就職を世話しこれで一安心と思つてゐたところ兩人の惡心は再びむらぐ〜と起り五日頃山田は主家の金を盜み家を飛び出し丸山と二人でモヒを鱈腹呑み其後市內で數ヶ所窃盜を働きたる形跡あり新京署では兩名を各署に指名手配し目下搜查中

大同學院卒業式

大同學院一部第四期生百七名及び二部第二期生九十七名の卒業式は來る十五日午前十時から張國務總理、長岡總務廳長列席のもとに同校講堂に於いて擧行されるが右卒業生中四期生は各官廳に任命され二期生は現所屬に歸任するものである

訪日支那經濟 視察團の入京

【東京國通】民國經濟視察團吳鼎昌氏等の一行廿餘名は九日午前八時東京驛着入京した、驛頭には蔣作賓大使を始め在京日支官民多數出迎へて髗を交へた、一行は直ちに帝國ホテルに入り少憩の後午前十時半官邸に岡田首相を訪問來朝の挨拶を述べ次で廣田外相、町田商相、高橋藏相、山崎農相を夫々官邸に訪問挨拶した、午後は更に日華實業協會中國大使館、商工會議所を歷訪同樣來朝の挨拶を爲すと共に一行在京中の觀察日程に就て打合せを遂げ夜は帝國ホテルに於る蔣作賓氏主催の晩餐會に臨む事となつた、尚一行は十四日迄東京、各方面を視察懇談を交へた後同夜大阪に向ふ豫定であるが一行觀察の成果は非常に期待されてゐる

四省に 蒙旗科新設

蒙古人の生活向上對滿人の融和等をはかるため民政部では吉林、錦州、熱河、龍江の四省に明年度より蒙旗科を新設することとなり目下これが具體案作製中であるがこれら關係各省に對してはさきに總務廳長會議に際して個別的に懇談し各省の狀況に應じて夫々各省別に充實せしめる筈である

孔子廟參拜拒否の 吉林文光中學
當局、斷乎たる處置に出るか

吉林に於ける米國キリスト教青年會經營の文光中學校生徒の孔子廟不參拜問題は果然各方面注目の的となり問題は中央部に移され審議中であるが同校校長牧師マック・ホワイター氏は問題惹起以來再三來京、八日も新京西五馬路キリスト教會にジョンストン牧師を訪問、同日に營口に向つたが、ホワイター氏は教義に基き偶像崇拜はせない觀念を持つてゐるので孔子廟には敬意を表するが禮拜は出來ないといふ樣な意見を洩して當局の再三に亘る注意慫慂も無關心の狀況にあるので文教部も同校に年額九百圓、日語教師の補助などなしてゐる結果同校に對しては斷乎たる處置に出づるものと成行は注目されてゐる

滿鐵社員クラブ けふ地鎭祭

新京滿鐵社員會では綜合事務所の新築工事で中央通り社員クラブを失ひその代りの社員クラブは今春から着工して今秋までには竣工の豫定であつたが都合により延期されてゐたが漸く西廣場O、Dコートに二三日前から測量に着手し十日午後三時から地鎭祭を行ふ本年度の工事はまづ階下大ホール（一千七百名を收容する）だけの平屋建で來年六月迄には竣工の豫定、なほ來年度の豫算で階上に食堂、娛樂室なども增築の計畫である、施工は辰村組、工事費は階下だけで十六萬圓餘である

梅ヶ枝町の小火

九日午後六時四十五分頃梅ヶ枝町四丁目六〇自動車運轉手李永根方の金基珠（一六）が焜爐で炊飯中誤つて火を發し大騷ぎとなつたが大事に至らず消し止めた

海軍省建築局長 吉田氏來京

海軍省建築局々長吉田直氏は滿洲視察のため九日午後五時三十分着あじあで來京駐滿海軍部に投宿、二泊の上十一日午前九時五分發列車でハルピンへ向ふ予定

滿洲農業團体 中央會幹部來訪

去月廿五日大連に於て結成された滿洲農業團体中央會では新會長田邊敏行氏及び副會長鈴木伸二、見坊田鶴雄氏等先日來京各方面に挨拶廻りのところ、昨夕本社來訪挨拶があつた

滿洲國勝つ 8—7 對藤倉電線野球

【大宮國通】來征以來五戰四勝の成績を擧げた滿洲國野球チームは八日大宮の縣營野球場で藤倉電線チームと對戰、滿洲國軍先攻で開始されたが八對七で勝つた

△スコア

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
滿	2	0	0	4	0	0	0	0	2	8
藤	0	0	4	1	0	0	0	1	[illegible]	7

愛よ戰びとれ

(映畫化上演)　福田正夫

泉式久畫

(五十一)

傍觀者(七)

夜をとほして吹雪が叫びつゞけた。が、この叫びと共に、眠られぬ夢を、聞えてゐる俊一があつた——自ら硬骨漢を以て任じてゐる彼は、父の心持に反撥して、大學でも史學を選んだ位で、

「日本の文化史を闡明する！」

と、志してゐた。

彼は徳富猪一郎先生を信じて、昭和外史氏と呼ぶほどの、つよい民族主義的な傾向をつかんでゐたのである。そのくせ彼は新しい藝術の理解者として、西洋がいかに東洋を取り入れて今日をなしたか、それも考へぬからとする命題になつてゐた。

——が、その夜の彼は、自分でも名づけることの出來ない、麗子に惹かれた氣持で、

「あの人には、東洋的な婦徳がある！」

と、きめこんだ。

「僕はそこに惹かれたのだ」

彼がさう思はないで、——たゞ戀をしたときかされたら、顏に朱をたゝきつけて、口惜しがつたであらう。正義派には、戀にも理論づけなくては、承知出來ない良心があるのである。

曉になつてから、その決定が彼をよく眠らした。

『おや！』

彼は十時過ぎに目をさましてびつくりした。早起きは彼にとつて、いつもの日課だからで、

「どうかしてゐるぞ」

と、苦笑した。

彼はそのくせ、すぐに麗子を見に行かねてはゐられなかつた。彼女はとつくに起きて、彼を待つてゐた。

「どうです、工合は……」

「大變よろしいやうですの」

「天氣になつてくれたね」

彼は雪溶けの音と、明るい正月二日の陽の光りをみつけて、なにかあたゝかいものにつゝまれてゐるやうな氣がした。

「手當をしようか」

「いえ！」

「いけない。遠慮しないでいゝんだ」

が、彼は昨夜のやうに、麗子の手が、白い腕が、こだはらないでゐられる、それでなくなつてるのを感じた。

麗子も輕くなつてゐた。

「すみません！」

「もう、大丈夫らしい」

「いたみませんわ」

「それは……よかつた！」

言葉だけは冷たくとも、胸が燃えてくるのを、彼はどうしようもなくて、

「や！」

と、濟むとすぐ逃げ出した。

それから午後になると、寫眞帖や外國雜誌をかゝへて、麗子の部屋に降りて來たが、それも永くゐられなくて、そはそはと上つたり下りたりしてゐたのである。

彼は本家や父のところへ、顏を出さなくてはいけないと思ひながら、

「病人があるんだー」

と、心にいひ譯をして、夜までうかうかと過ごしてしまつた。

その間にも、彼は麗子の數學が、藝々でないすぐれた才能から來てゐることをさとると、なほはなれがたい執着をおぼえると、彼女にいつまでもゐて貰ひたいやうな氣がするのであつた。

南嶺寛城子滿洲事變戰蹟記念碑建設費寄附者芳名(二)

氏名	金額
新京キネマ	五・〇〇
新京高等女學校	三〇・〇〇
司法部法學校職員一同	一一・一〇
領事館構内川村コウ外十三名	八・七〇
國防婦人會西公園東分會	一〇・〇〇
國華ホテル	五・〇〇
國務院統計處官吏一同	三七・六〇
長島岩市	二〇・〇〇
野中チヨ	三〇・〇〇
國防婦人會城内分會	七・三〇
新京普通學校職員生徒一同	一〇・〇〇
白菊小學校職員生徒一同	四八・九二
宮内府官吏一同	一四五・五四
福昌公司	五〇・〇〇
東亞煙草會社出張所	二〇・〇〇
新京鐵路局防務課一同	四・七五
同警務段一同	六・六〇
新京火柴公賣承辦處	五〇・〇〇
賈山燐寸工廠	二五・〇〇
長春洋火工廠	二五・〇〇
日清燐寸會社	二五・〇〇
吉林燐寸會社	二五・〇〇
新京高等女學校若葉會	二〇・〇〇
人の道渡邊正雄	五・〇〇
小坂富二	三・〇〇
安井正雄	三・〇〇
吉嶺隅雄	五・〇〇
足立辰之助	一〇・〇〇
鈴木仲助	三・〇〇
川崎洋行	一〇・〇〇
神山松太郎	五・〇〇
花田商店	一〇・〇〇
十時工務店	五・〇〇
丸昌洋行	一〇・〇〇
下田洋服店	五・〇〇
清昌公司	一〇・〇〇
川上工務所	一〇・〇〇
鈴木文吉	一〇・〇〇
松田暖房商會	二〇・〇〇
鑑崎クリーニング	一〇・〇〇
坂本清義	五・〇〇
大同學院職員生徒一同	六七・五二
關東軍職員一同	三〇〇・〇〇
村上清市	一・〇〇
森政一郎	一・〇〇
大和組	一・〇〇
西本唯次	二・〇〇
古河電氣工業出張所	二〇・〇〇
國防婦人會西廣場分會	七・六〇
朝鮮銀行々員一同	二三・八〇
狄雪	一・〇〇
新京公學校職員生徒一同	三五・〇五
安藤四郎作	二・〇〇
國防婦人會新京日富三分會	八二・七〇
安達彌房	三・〇〇
藤井文一	一・〇〇
新京中學校職員一同	二〇・〇〇
同生徒一同	二二・七〇
東京電氣會社出張所	二〇・〇〇
大阪府立貿易館分館	五・〇〇
泰山洋行山下藤藏	四・〇〇
廣本光治	三〇・〇〇
福田支店	一〇・〇〇
金泰洋行	八〇・〇〇
長春旅館平尾美明	一五・〇〇
伊藤庄太郎	二〇・〇〇
梶原米吉	一〇・〇〇
入江武雄	二・〇〇
廣田クニ	二・〇〇
秋岡悅藏	一・〇〇
林洋行林金次	二〇・〇〇
藤坂寫眞館菅沼直人	五・〇〇
本城德太郎	一〇・〇〇
しげの家山崎久吉	二・〇〇
川上謹一	一〇・〇〇
市場食堂寺澤豐	二・〇〇
富來長洋服店香川義人	二・〇〇
平本洋行	五〇・〇〇
濱田豐樹	五・〇〇
隈花	一〇・〇〇
安兵衛	一〇・〇〇
松本康次郎	二・〇〇
櫻村洋行	五・〇〇
松澤商會	五・〇〇
滿洲電氣商會	一〇・〇〇
永清寫眞館	三・〇〇
都デパート	三・〇〇
大正堂時計店	三・〇〇
石光洋行馬庭長一	五・〇〇
城川派遣婦會	五・〇〇
岡女庵	三・〇〇
西山庄吾	一〇・〇〇
澤山勝太郎	一〇・〇〇
日の出雑貨店高野キクヨ	三・〇〇
加藤洋行	三〇・〇〇
旭ホテル森重六	一〇・〇〇
井上誠昌堂	五・〇〇
飯富基博	二・〇〇
長尾芳男	二・〇〇
岩橋敏夫	三・〇〇

(未完)